

参考資料__ 景観①（西鎌瀬付近における景観の状況）

平成 22 年 1 月 27 日

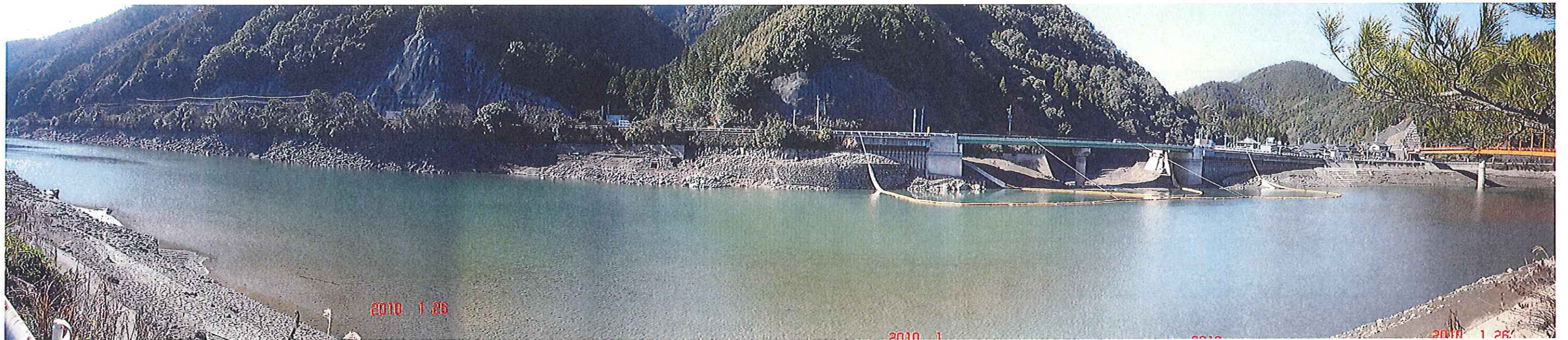


平成 22 年 9 月 1 日

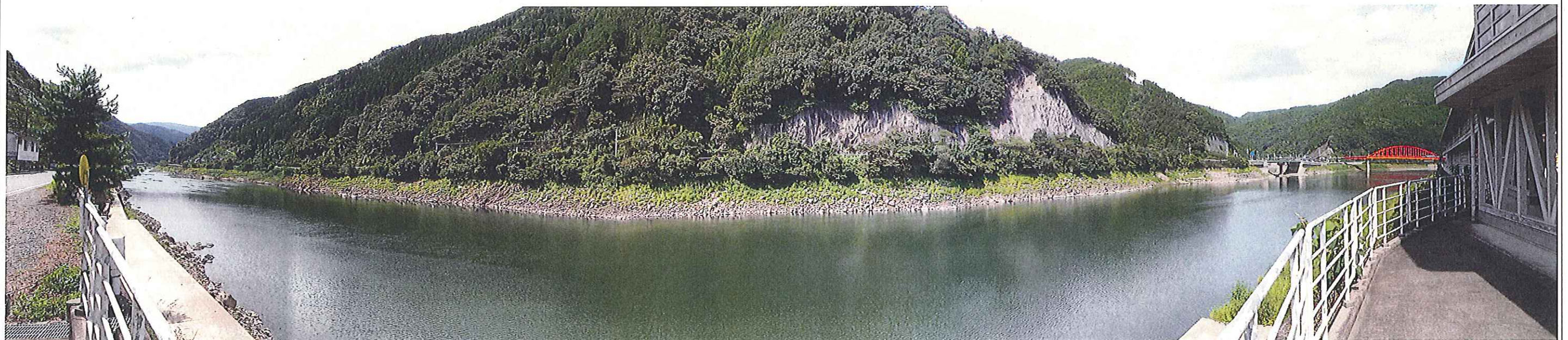


参考資料__ 景観②（ボートハウス付近における景観の状況）

平成 22 年 1 月 26 日



平成 22 年 9 月 1 日



参考資料__ 景観③（百済木川流入部における景観の状況）

平成 22 年 6 月 7 日



平成 22 年 9 月 1 日



参考資料__ 景観④（荒瀬ダム直下における景観の状況）

平成 21 年 12 月 22 日



平成 22 年 9 月 1 日



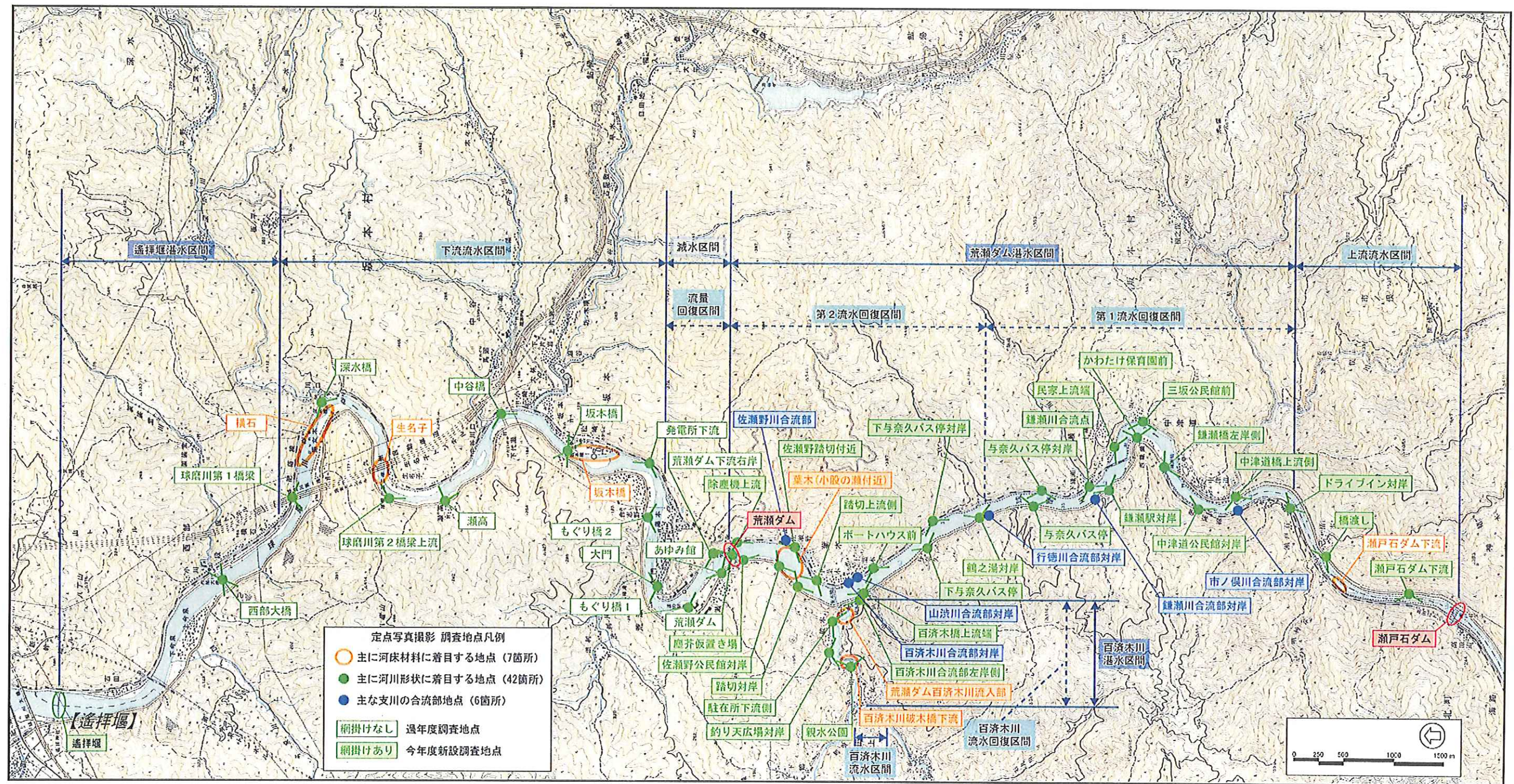
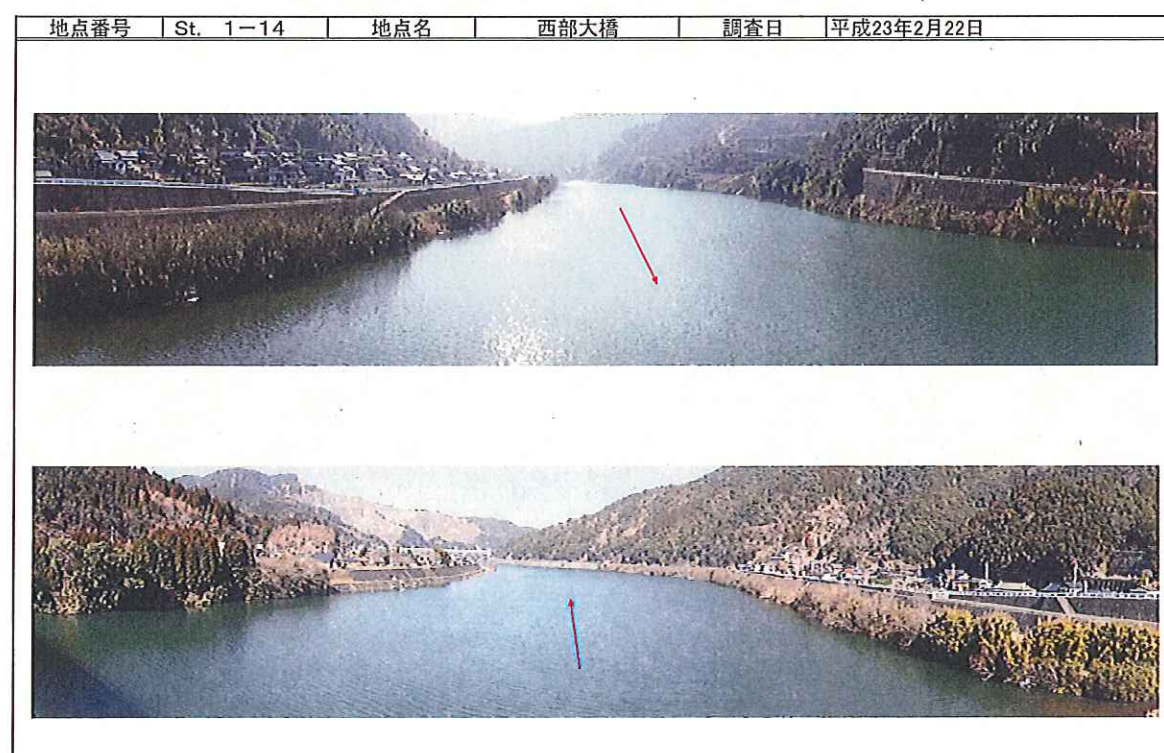
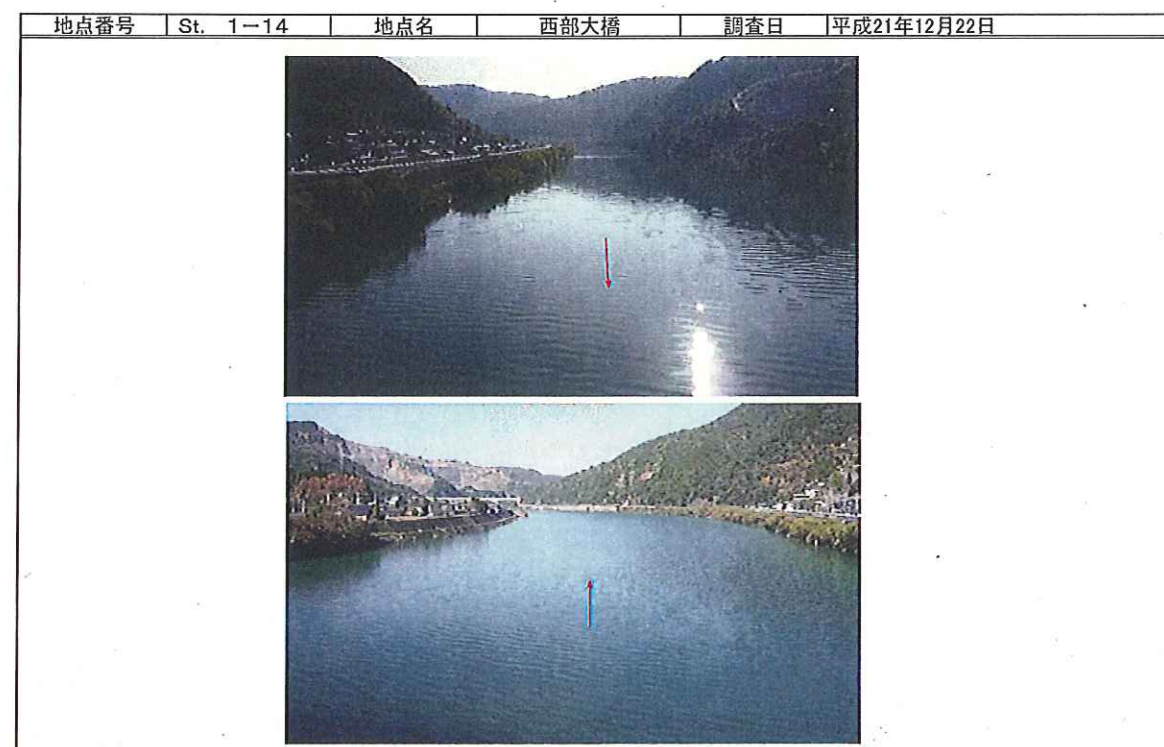


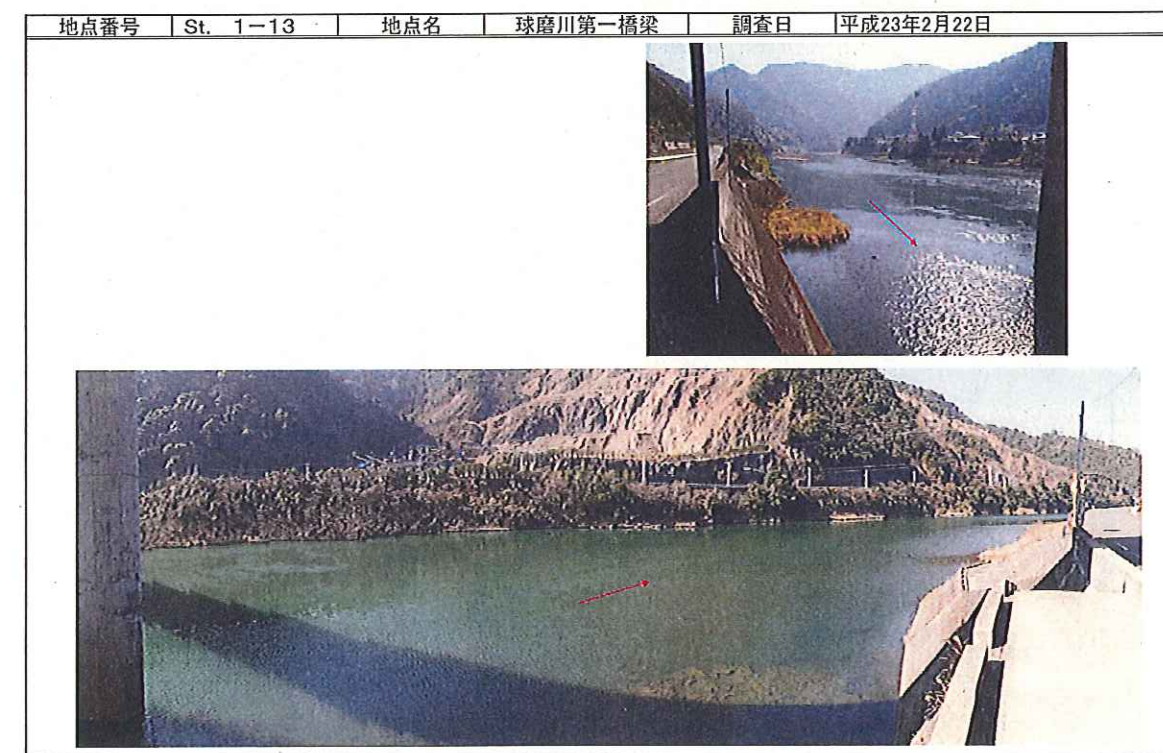
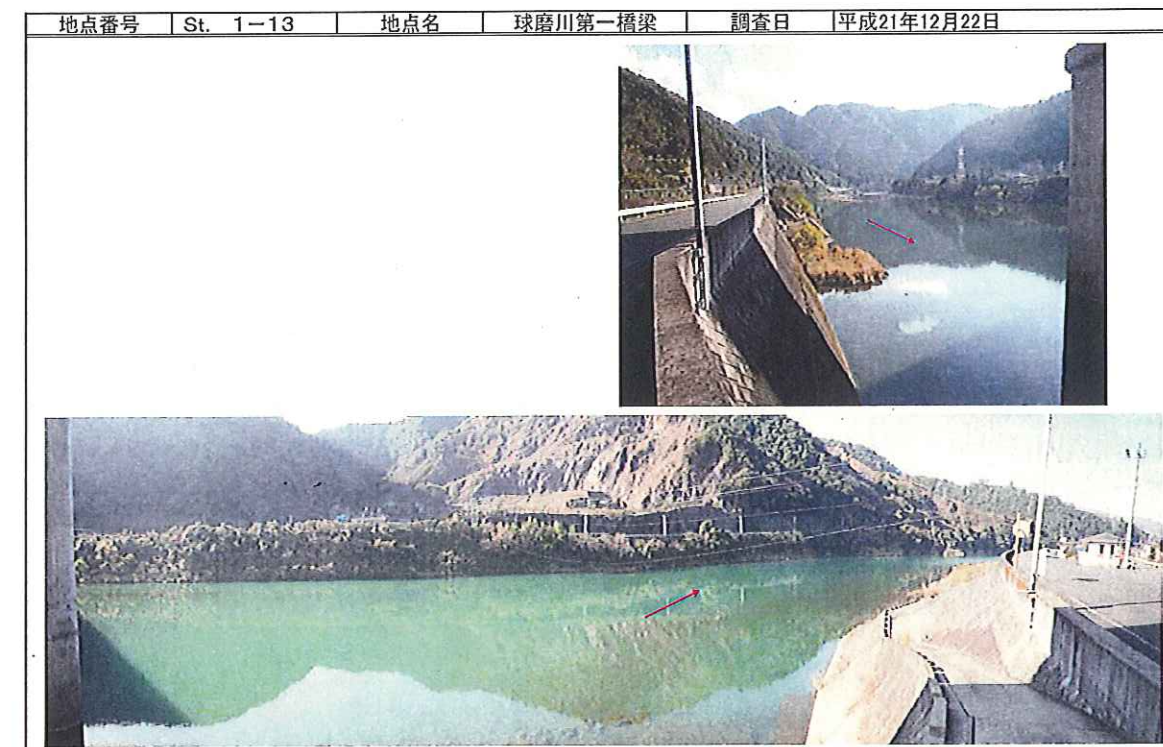
図 2-2-49 調査地点の位置図 (河道内の変化の確認)



【特記事項】

- ・遙拝堰湛水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成 22 年 4 月）前後で、顕著な変化は見られなかった。

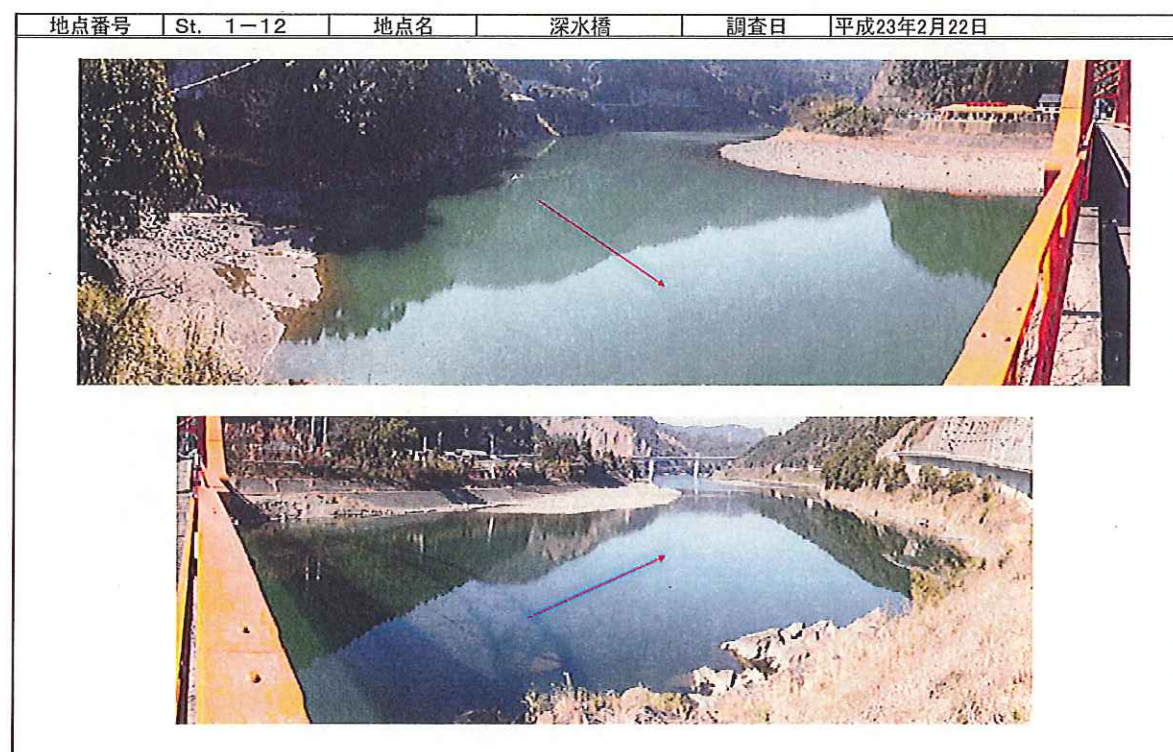
図 2-2-62 西部大橋における河道内の変化



【特記事項】

- ・下流流水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成 22 年 4 月）前後で、顕著な変化は見られなかった。

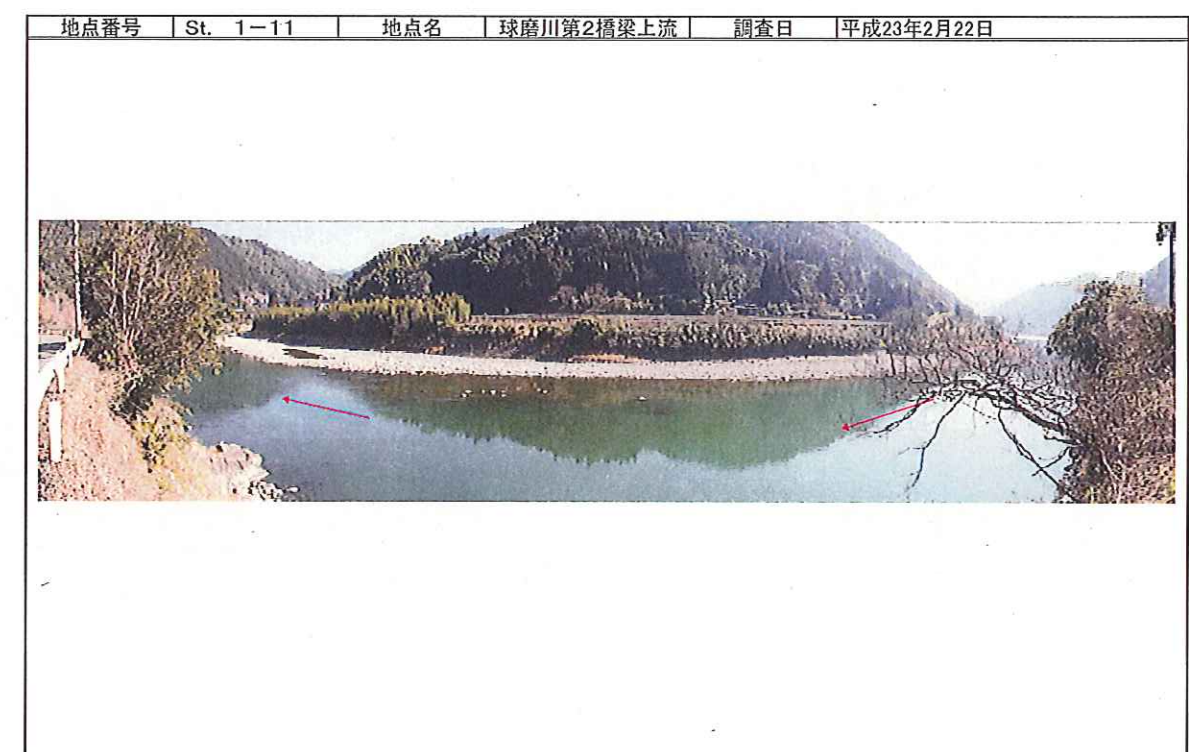
図 2-2-63 球磨川第 1 橋梁における河道内の変化



【特記事項】

- ・下流流水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成 22 年 4 月）前後で、顕著な変化は見られなかった。

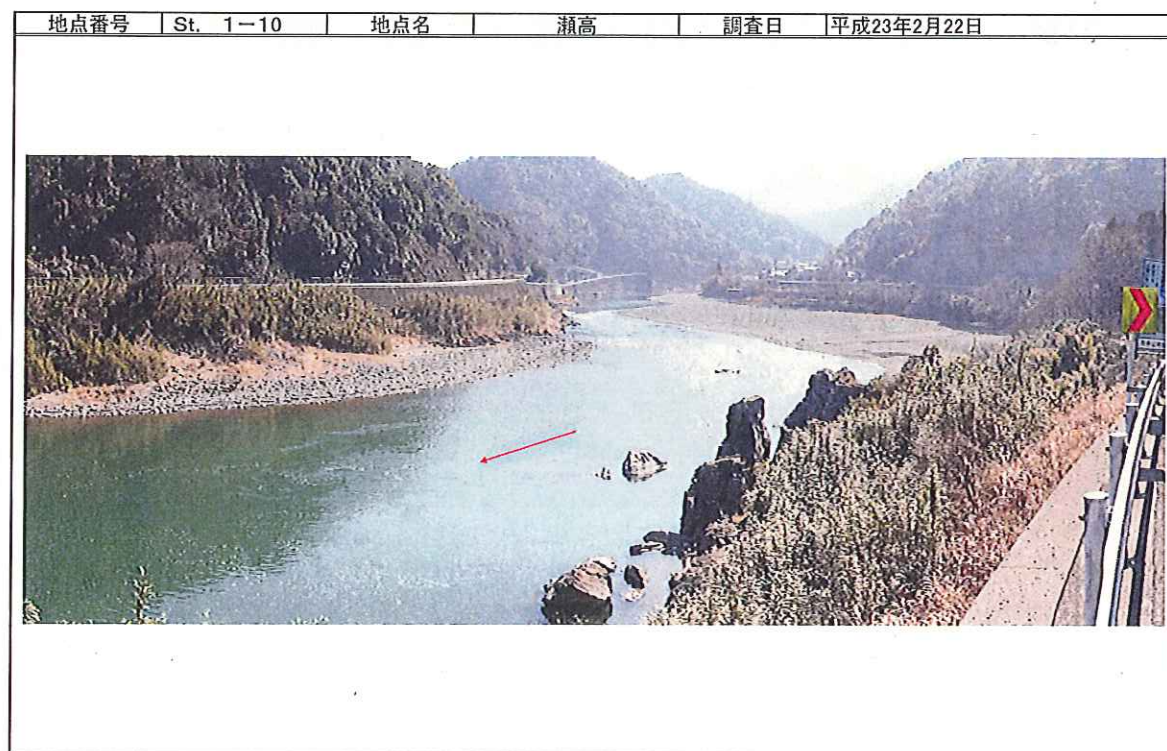
図 2-2-64 深水橋における河道内の変化



【特記事項】

- ・下流流水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成 22 年 4 月）前後で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-65 球磨川第2橋梁上流における河道内の変化



【特記事項】

- ・下流流水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成22年4月）前後で、顕著な変化は見られなかった。

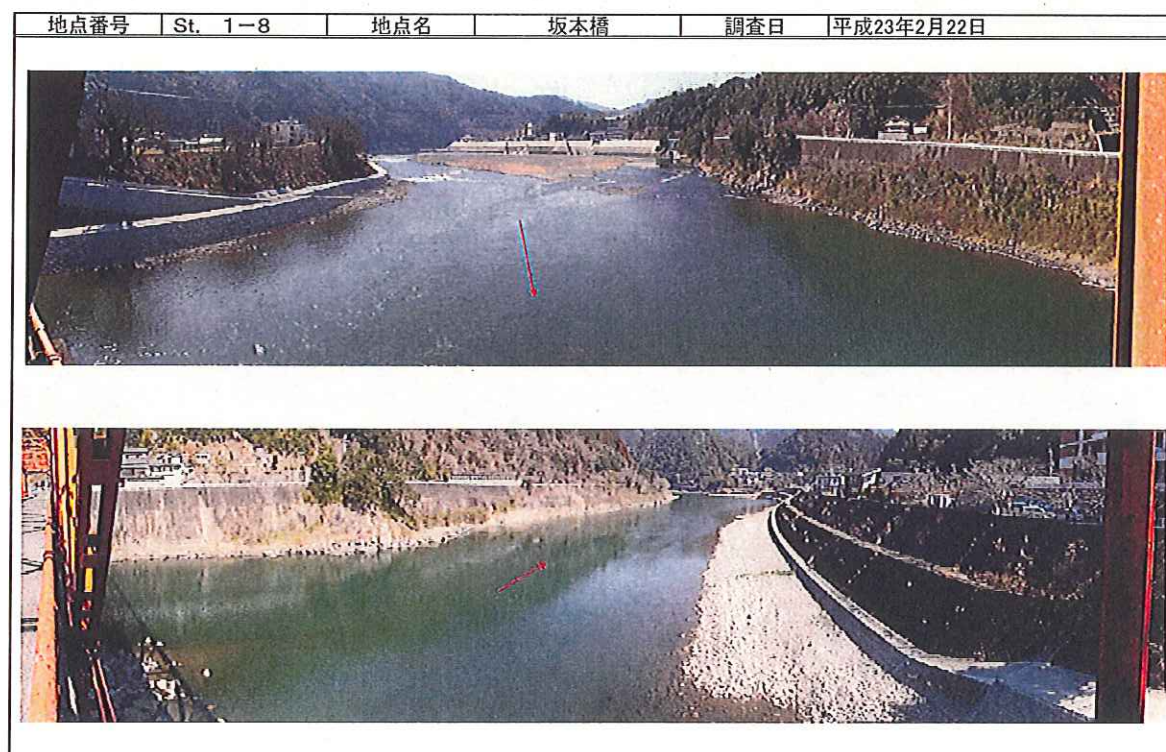
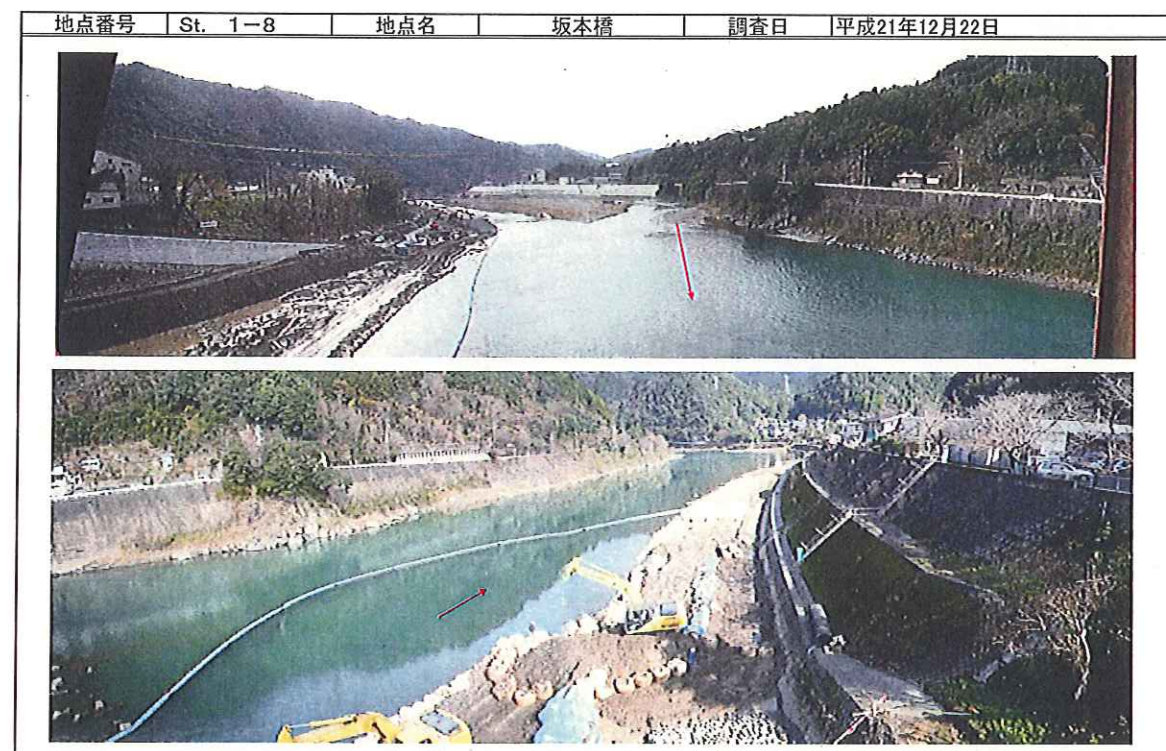
図 2-2-66 瀬高における河道内の変化



【特記事項】

- ・下流流水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成22年4月）前後で、顕著な変化は見られなかった。

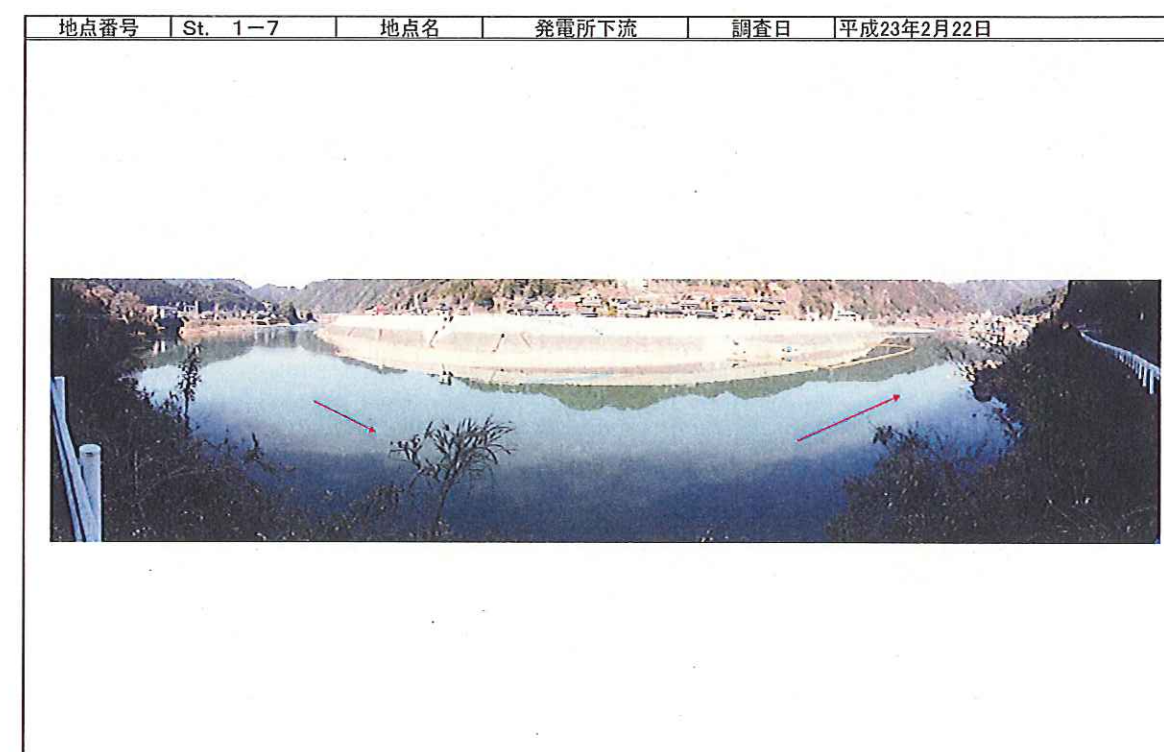
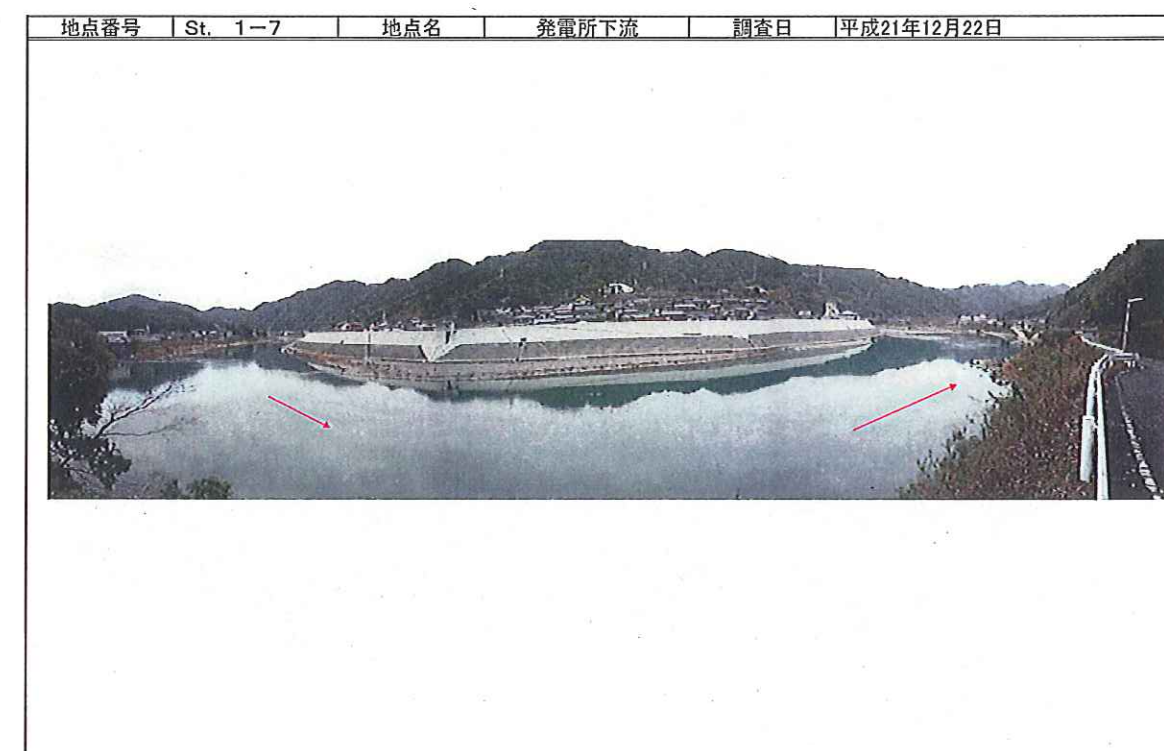
図 2-2-67 中谷橋における河道内の変化



【特記事項】

- ・下流流水区間に位置する。
- ・右岸側にて護岸工事による変化が見られた以外、ゲート開放（平成22年4月）前後で、顕著な変化は見られなかった。

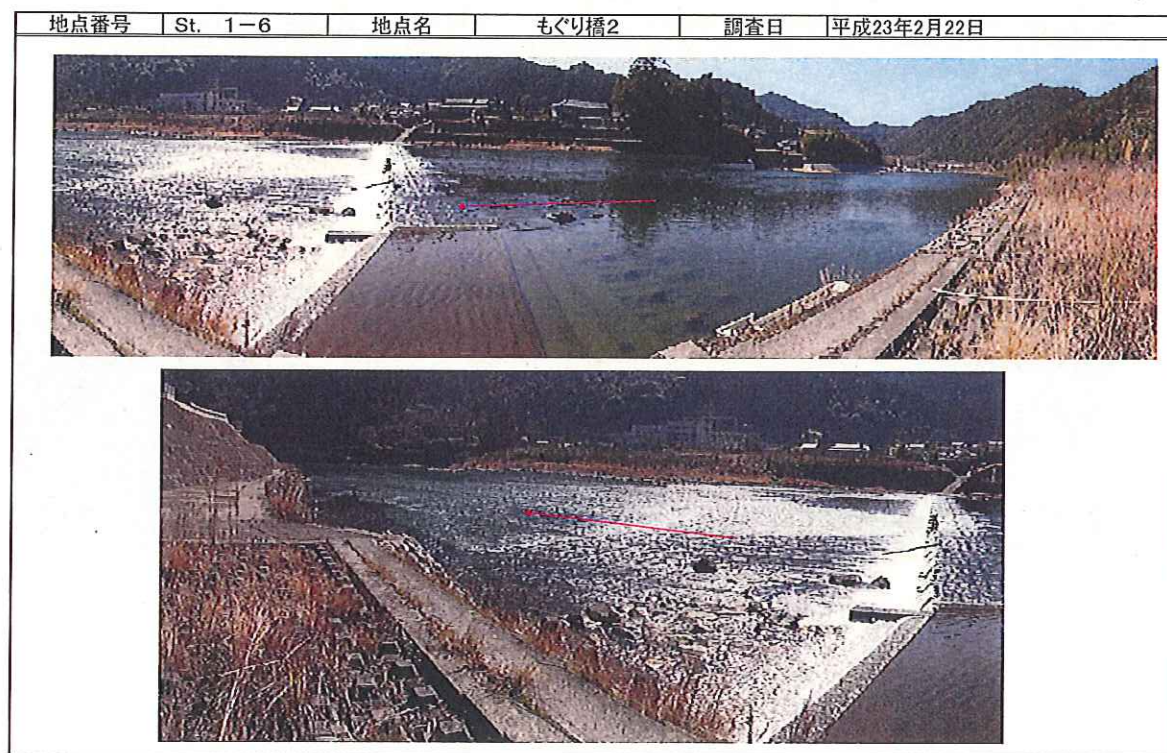
図 2-2-68 坂本橋における河道内の変化



【特記事項】

- ・下流流水区間に位置する。
- ・左岸側にて護岸工事による変化が見られた以外、ゲート開放（平成22年4月）前後で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-69 発電所下流における河道内の変化



【特記事項】

- ・減水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成22年4月）後は水位が上昇し、もぐり橋が水没した。

図 2-2-70 もぐり橋2における河道内の変化



【特記事項】

- ・減水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成22年4月）後は水位が上昇した。

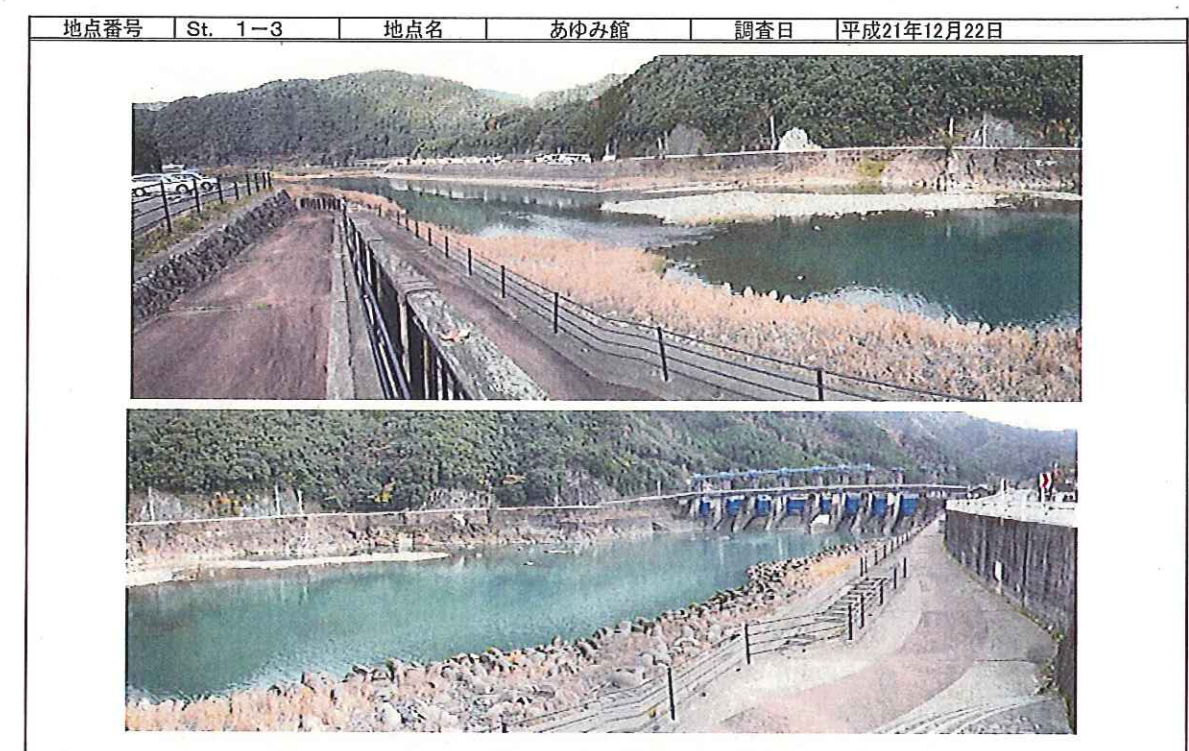
図 2-2-71 大門における河道内の変化



【特記事項】

- ・減水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成 22 年 4 月）後は水位が上昇し、州の減少やわんどの消失が見られた。また、もぐり橋が水没した。

図 2-2-72 もぐり橋 1 における河道内の変化



【特記事項】

- ・減水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成 22 年 4 月）後は水位が上昇し、州の減少が見られた。

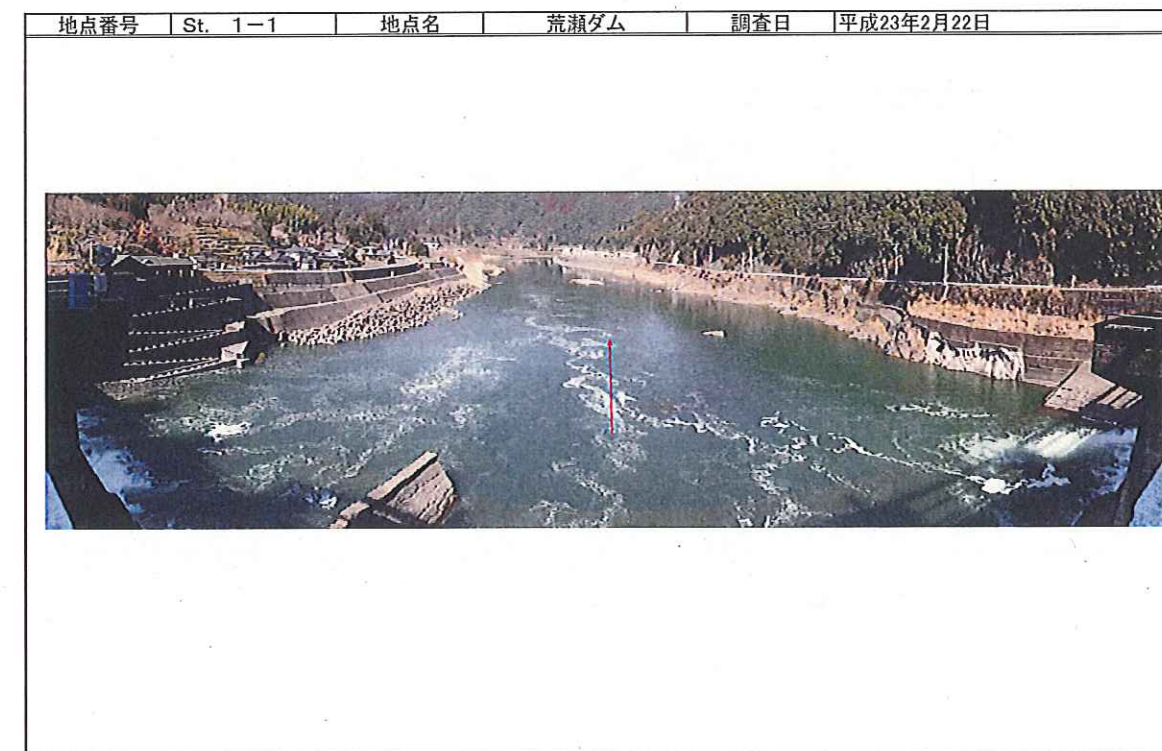
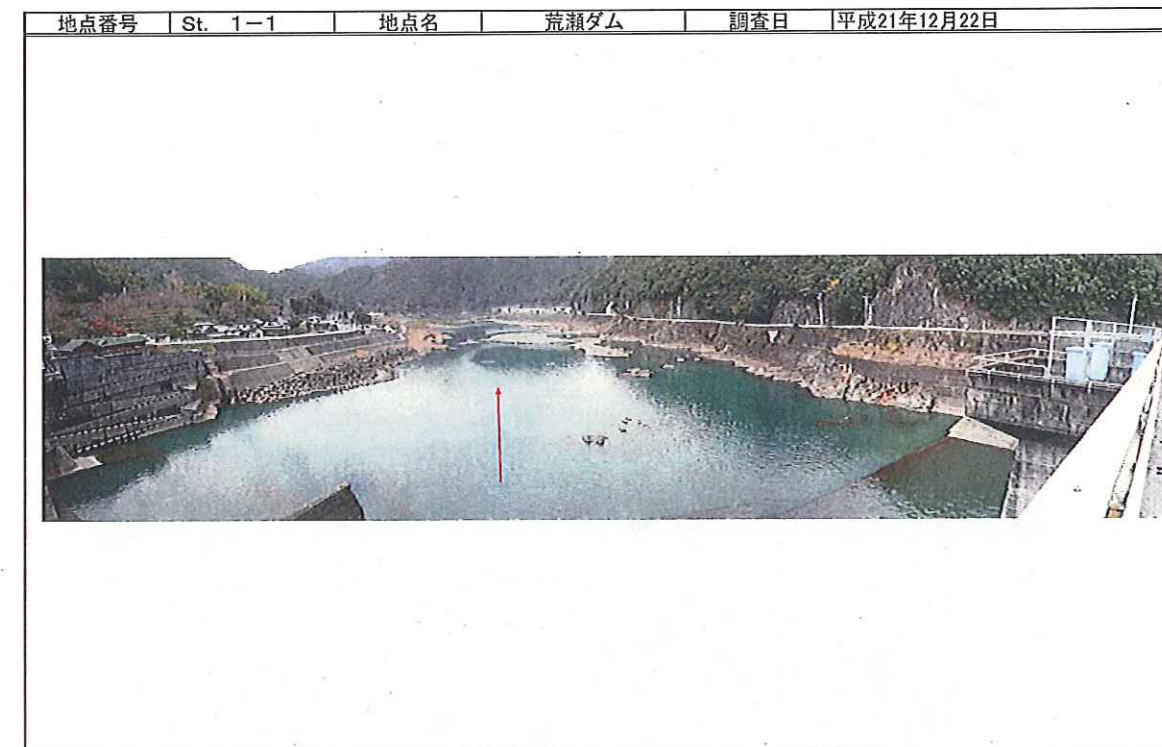
図 2-2-73 あゆみ館における河道内の変化



【特記事項】

- ・減水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成22年4月）後は水位が上昇し、州の減少が見られた。

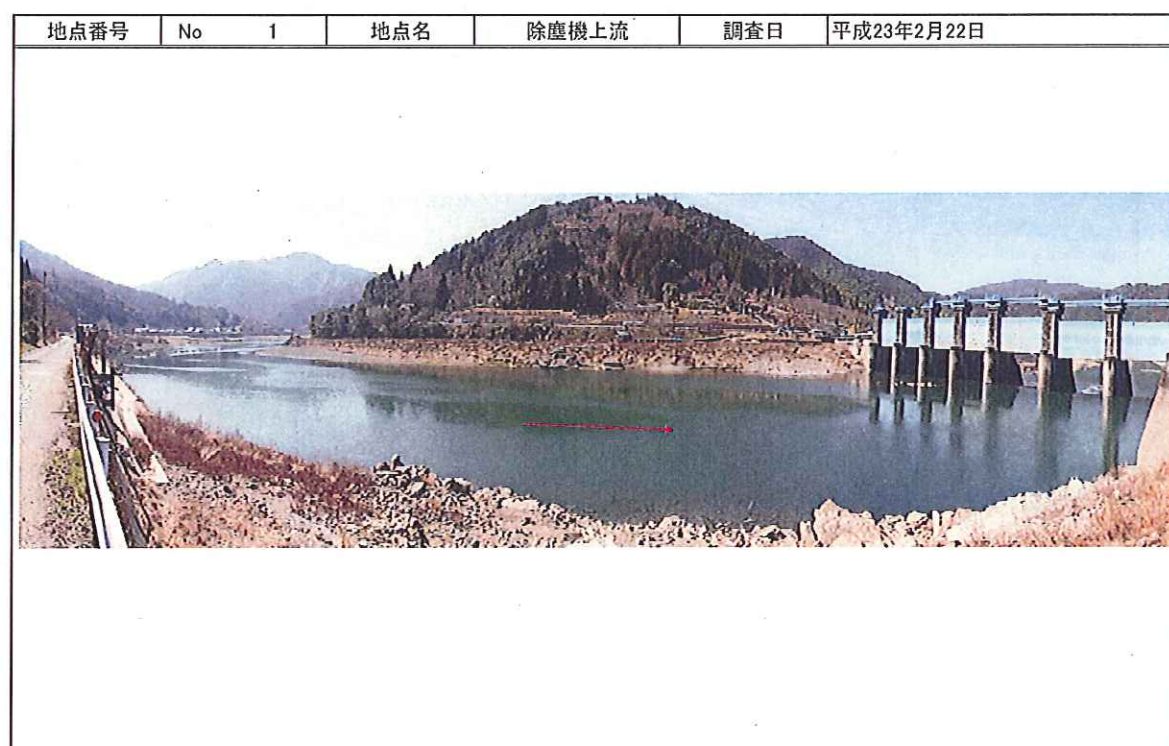
図 2-2-74 荒瀬ダム下流右岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・減水区間に位置する。
- ・ゲート開放（平成22年4月）後は水位が上昇し、州の減少が見られた。

図 2-2-75 荒瀬ダムにおける河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-76 除塵機上流における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-77 塵芥仮置き場における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・右岸側にて堆積土砂の除去工事による変化が見られた。

図 2-2-78 佐瀬野公民館対岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・右岸側にて堆積土砂の除去工事による変化が見られた。

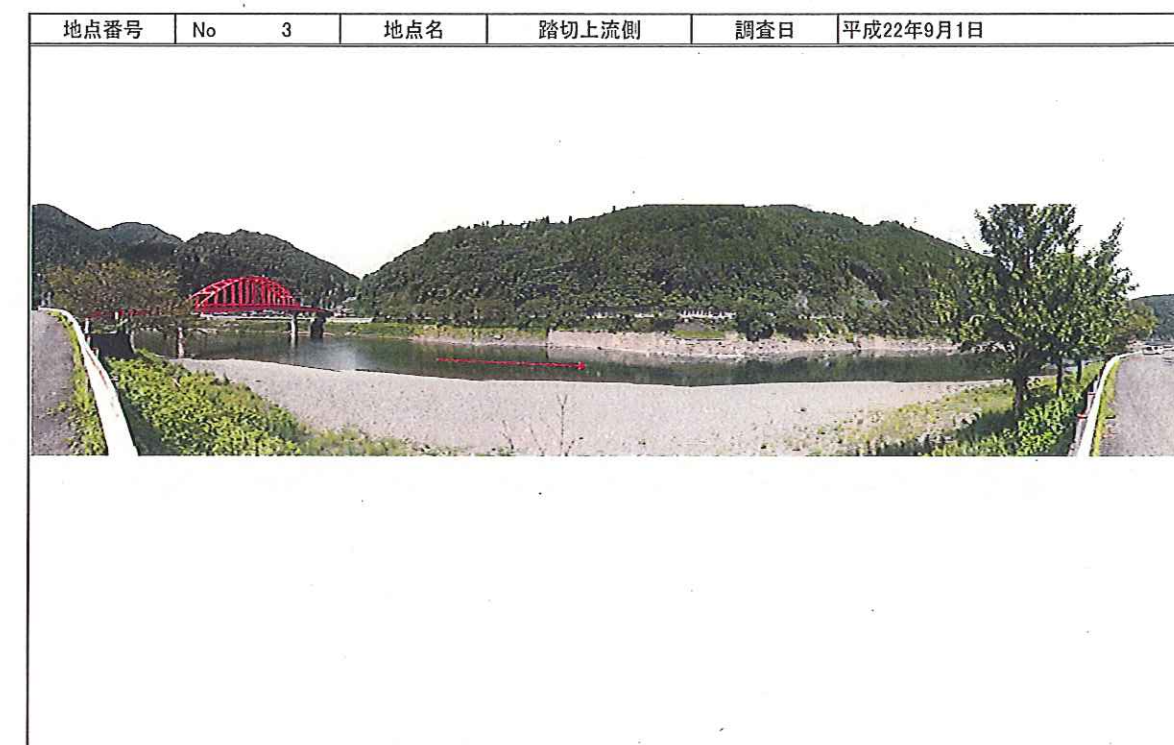
図 2-2-79 佐瀬野踏切付近における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・右岸側にて堆積土砂の除去工事による変化が見られた。

図 2-2-80 踏切対岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・右岸側にて堆積土砂の除去工事による変化が見られた。

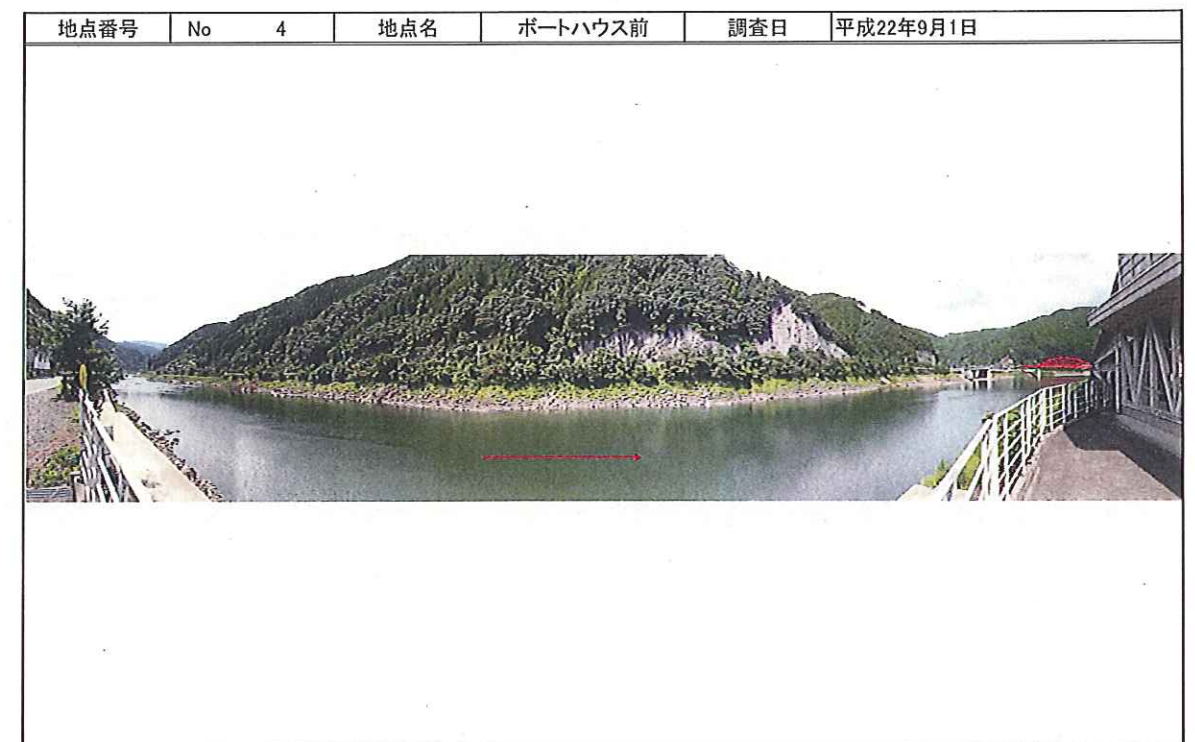
図 2-2-81 踏切上流側における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・左岸側にて百済木川での工事に伴うシルトフェンスの設置（濁水流出防止のため）が見られた。

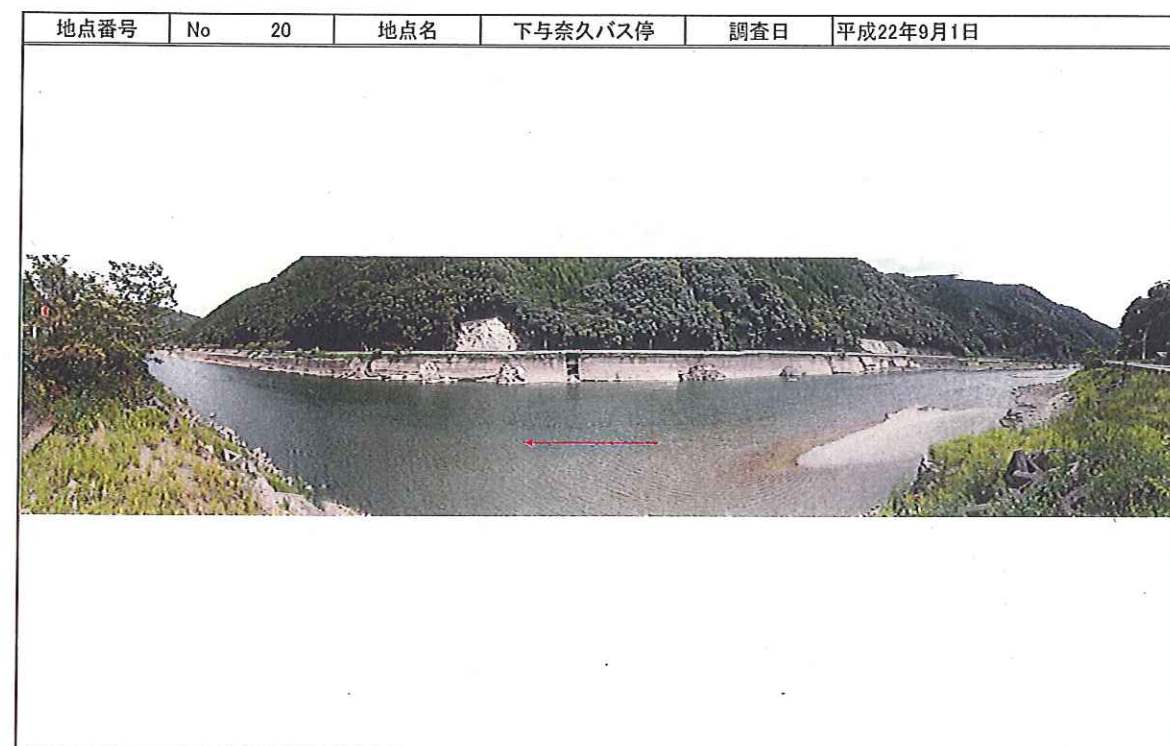
図 2-2-82 百済木橋上流端における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-83 ボートハウス前における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・出水期後の平成23年2月は水位が低下し、州の拡大が見られた。

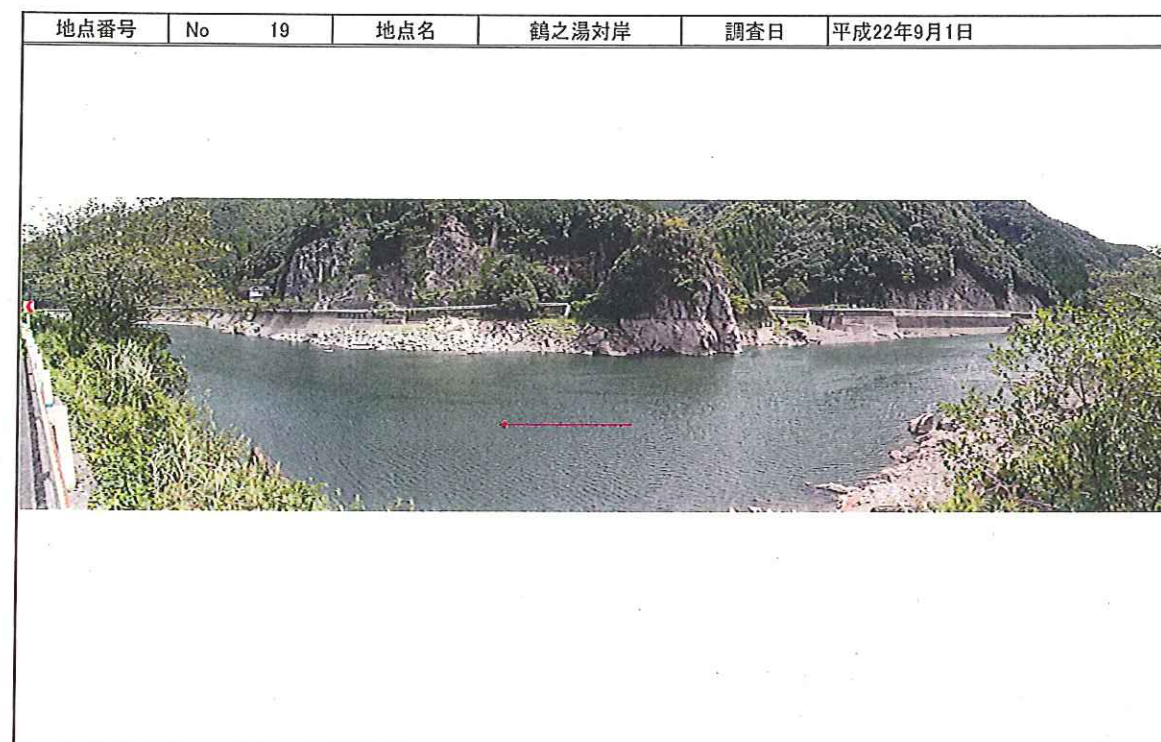
図 2-2-84 下与奈久バス停における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・出水期後の平成23年2月は水位が低下し、州の拡大が見られた。

図 2-2-85 下与奈久バス停対岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・第2流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-86 鶴之湯対岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・出水期後の平成23年2月は水位が低下し、州の拡大が見られた。

図 2-2-87 与奈久バス停における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・出水期後の平成23年2月は水位が低下し、州の拡大が見られた。

図 2-2-88 与奈久バス停対岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

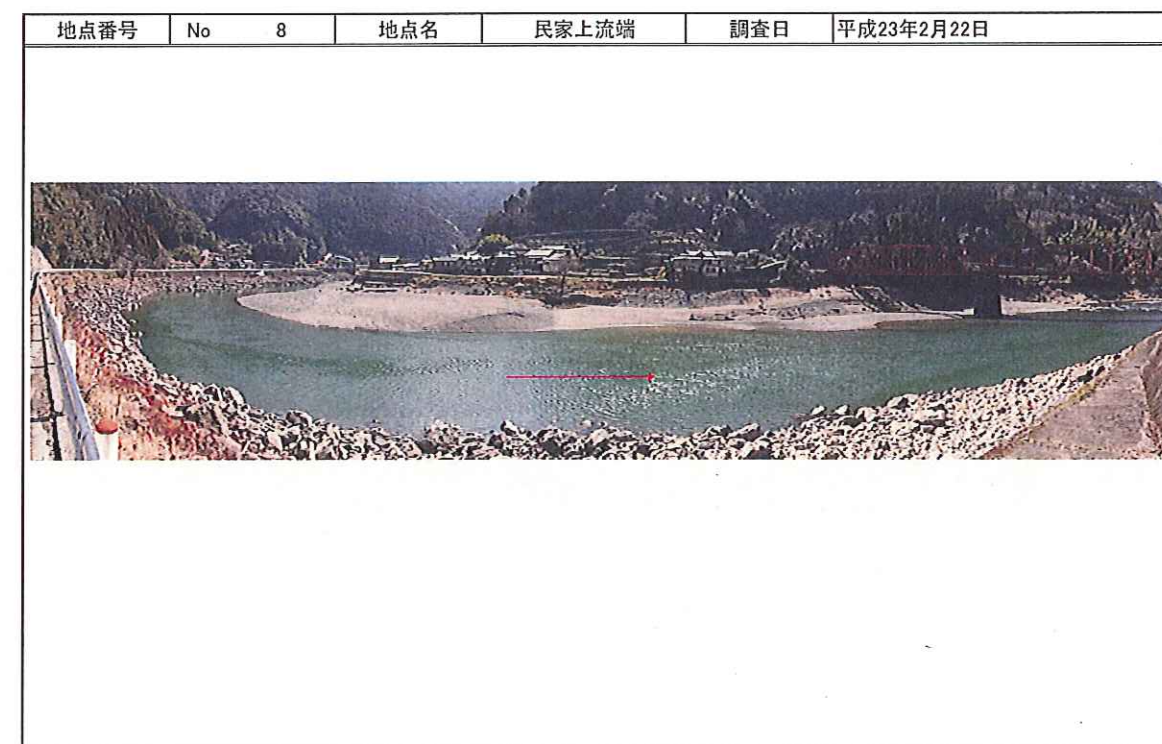
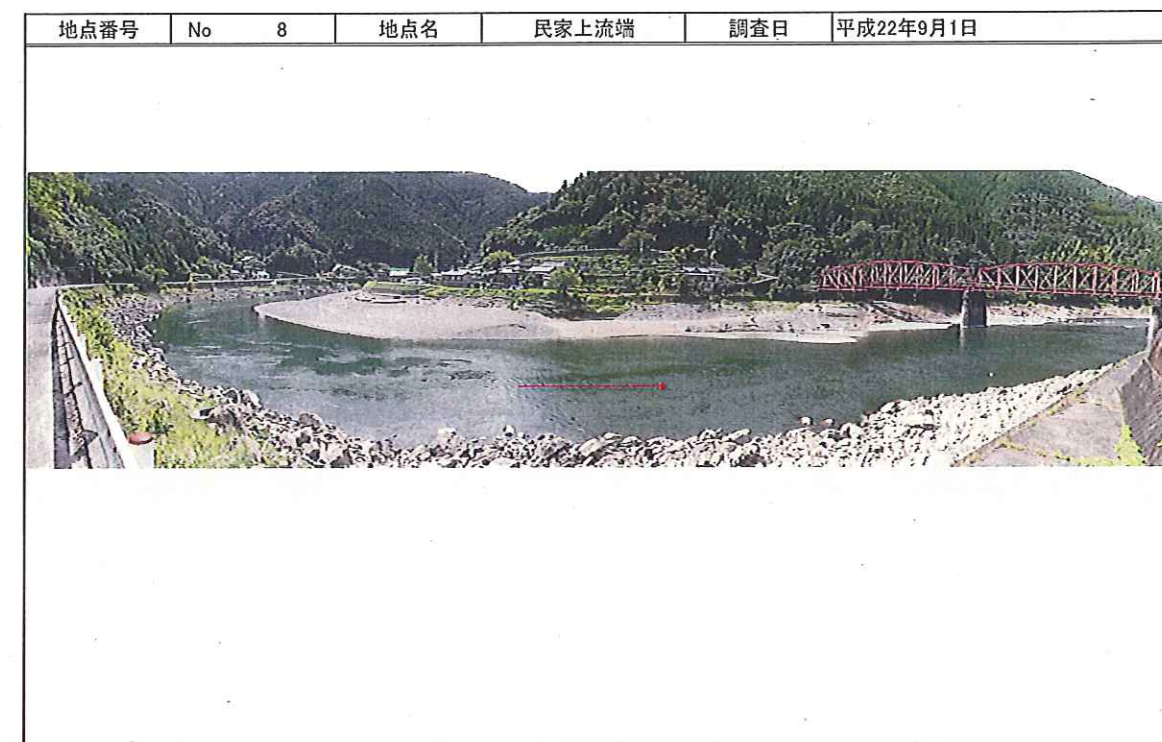
図 2-2-89 鎌瀬川合流点における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-90 鎌瀬駅対岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-91 民家上流端における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

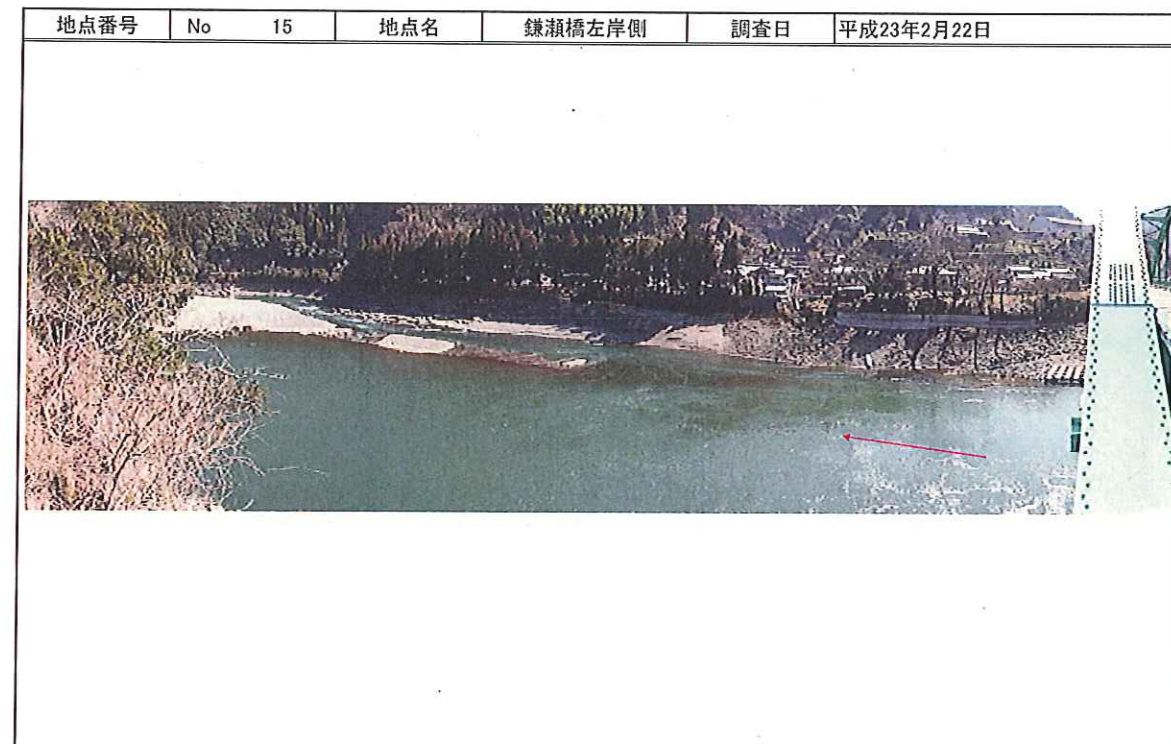
図 2-2-92 かわたけ保育園前における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-93 三坂公民館前における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-94 鎌瀬橋左岸側における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-95 中津道公民館対岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

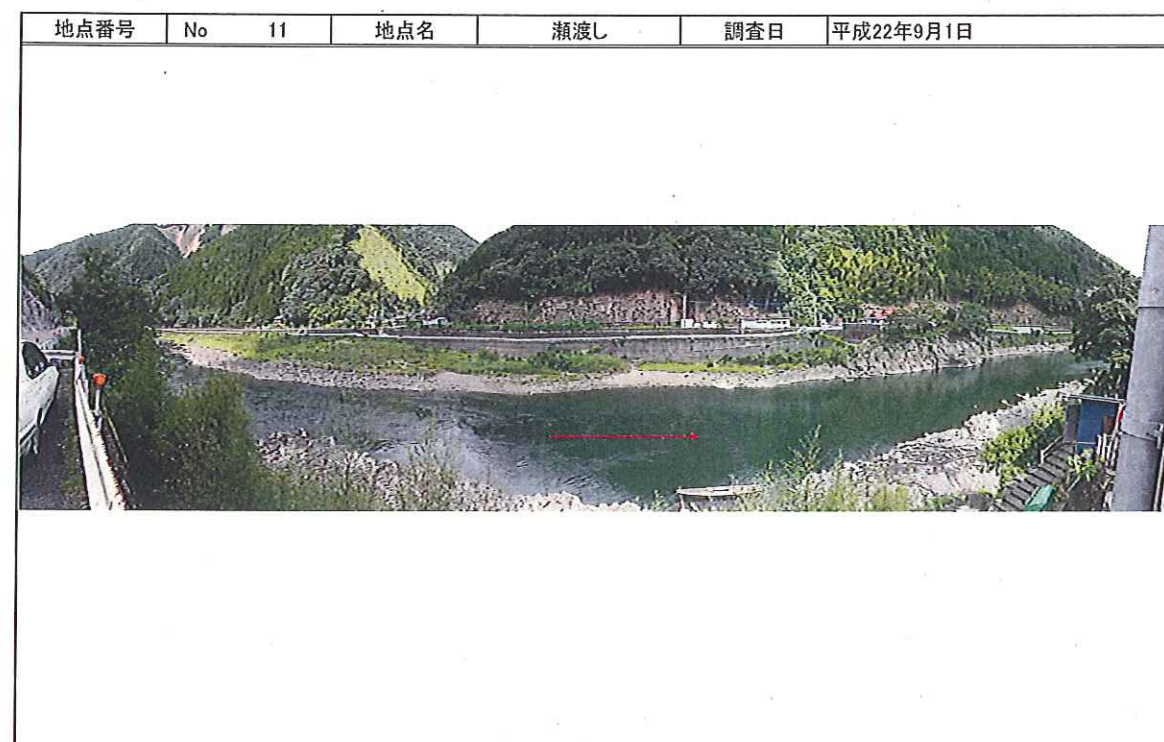
図 2-2-96 中津道橋上流側における河道内の変化



【特記事項】

- ・第1流水回復区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-97 ドライブイン対岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・上流流水区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-98 瀬渡しにおける河道内の変化



【特記事項】

- ・上流流水区間に位置する。
- ・平成22年9月と平成23年2月（いずれもゲート開放後）で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-99 瀬戸石ダム下流における河道内の変化



【特記事項】

- ・百済木川湛水区間に位置する。
- ・右岸側にて堆積土砂の除去工事による変化が見られた。

図 2-2-100 百済木川合流部左岸側における河道内の変化



【特記事項】

- ・百済木川湛水区間に位置する。
- ・左岸側にて堆積土砂の除去工事による変化が見られた。

図 2-2-101 駐在所下流側における河道内の変化



【特記事項】

- ・百済木川湛水区間に位置する。
- ・右岸側にて堆積土砂の除去工事による変化が見られ、河川を横断する作業用道路が設置された。

図 2-2-102 釣り天広場対岸における河道内の変化



【特記事項】

- ・百済木川湛水区間に位置する。
- ・下流右岸側にて堆積土砂の除去工事による変化が見られ、河川を横断する作業用道路が設置された。

図 2-2-103 親水公園における河道内の変化



図 2-2-104 佐瀬野川合流部における河道内の現況



図 2-2-106 山洪川合流部対岸における河道内の現況



図 2-2-105 百済木川合流部対岸における河道内の現況



図 2-2-107 行徳川合流部対岸における河道内の現況



図 2-2-108 鎌瀬川合流部対岸における河道内の現況



図 2-2-109 市ノ俣川合流部対岸における河道内の現況

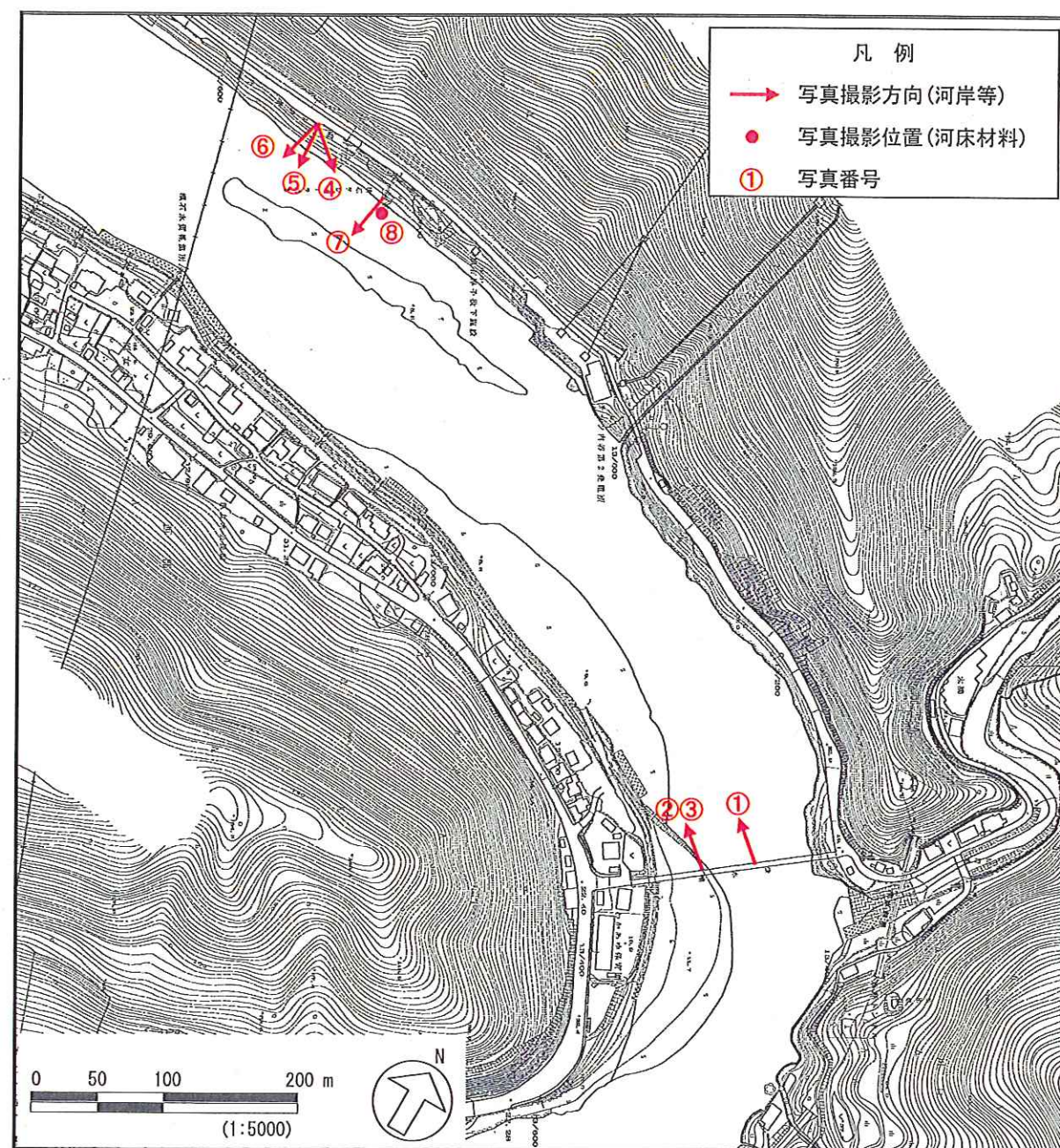


図 2-2-50 調査地点の位置図（横石地点詳細）

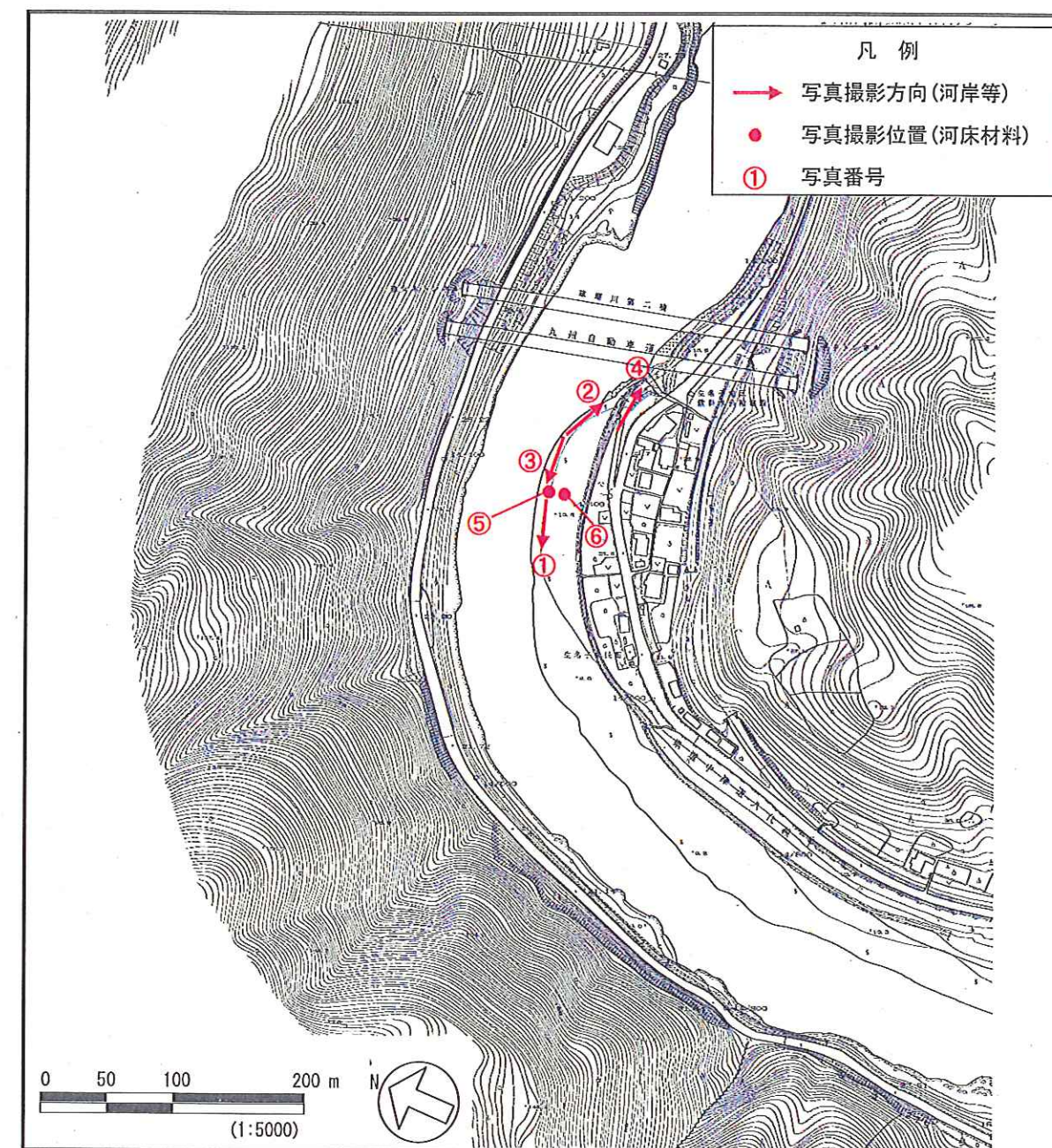


図 2-2-51 調査地点の位置図（生名子地点詳細）

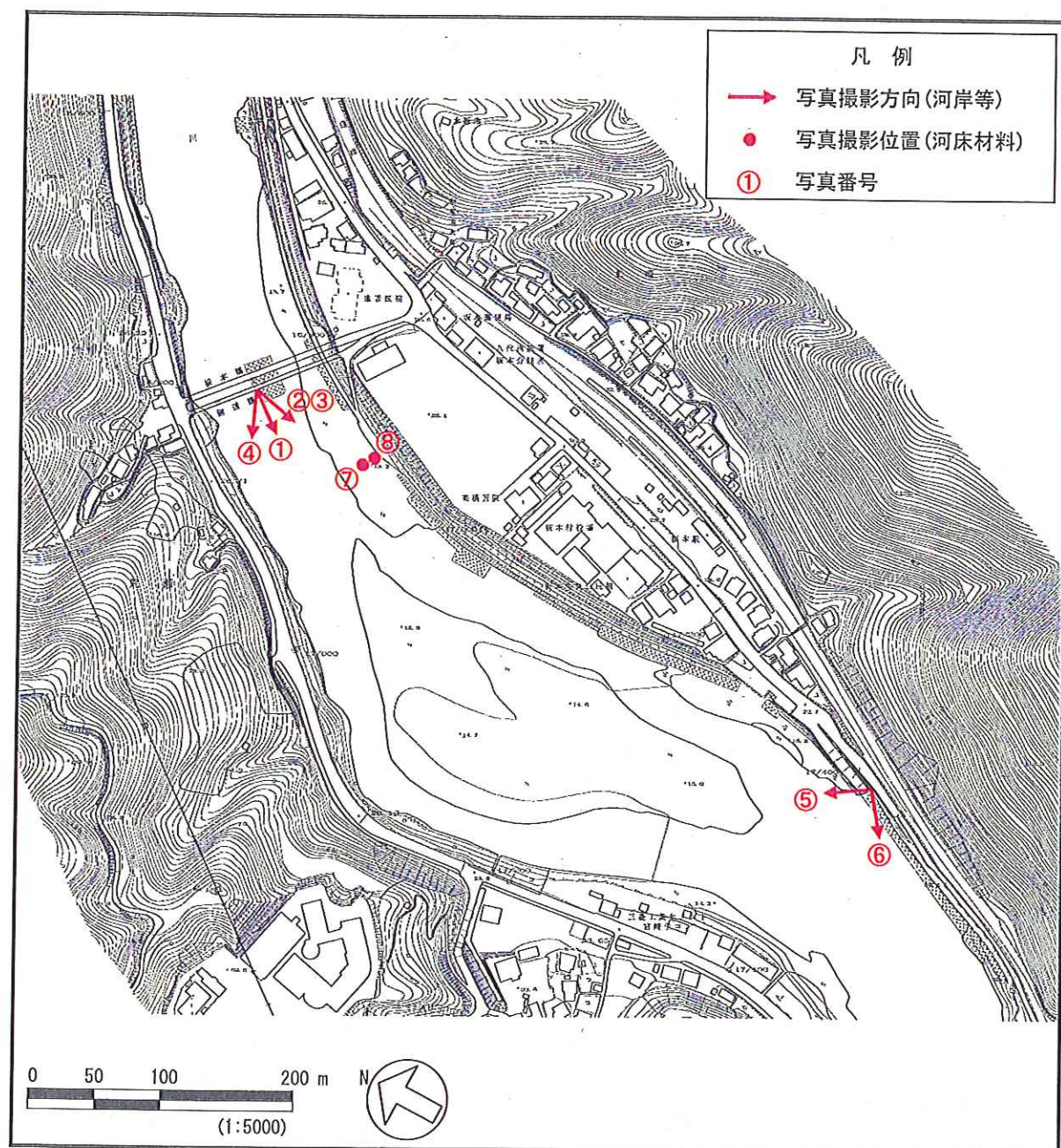


図 2-2-52 調査地点の位置図 (坂本橋地点詳細)

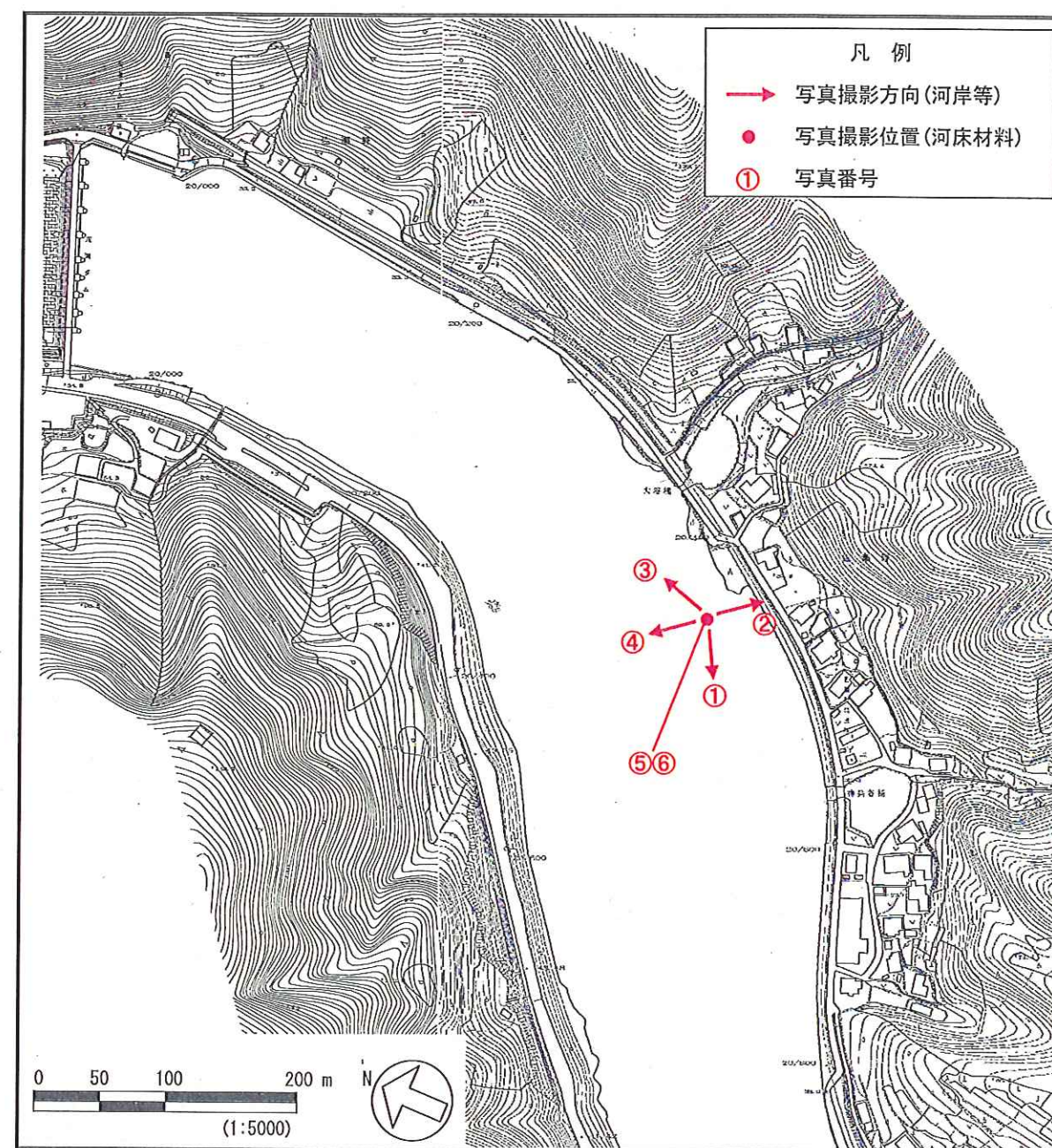


図 2-2-53 調査地点の位置図 (葉木 (小股の瀬付近) 地点詳細)

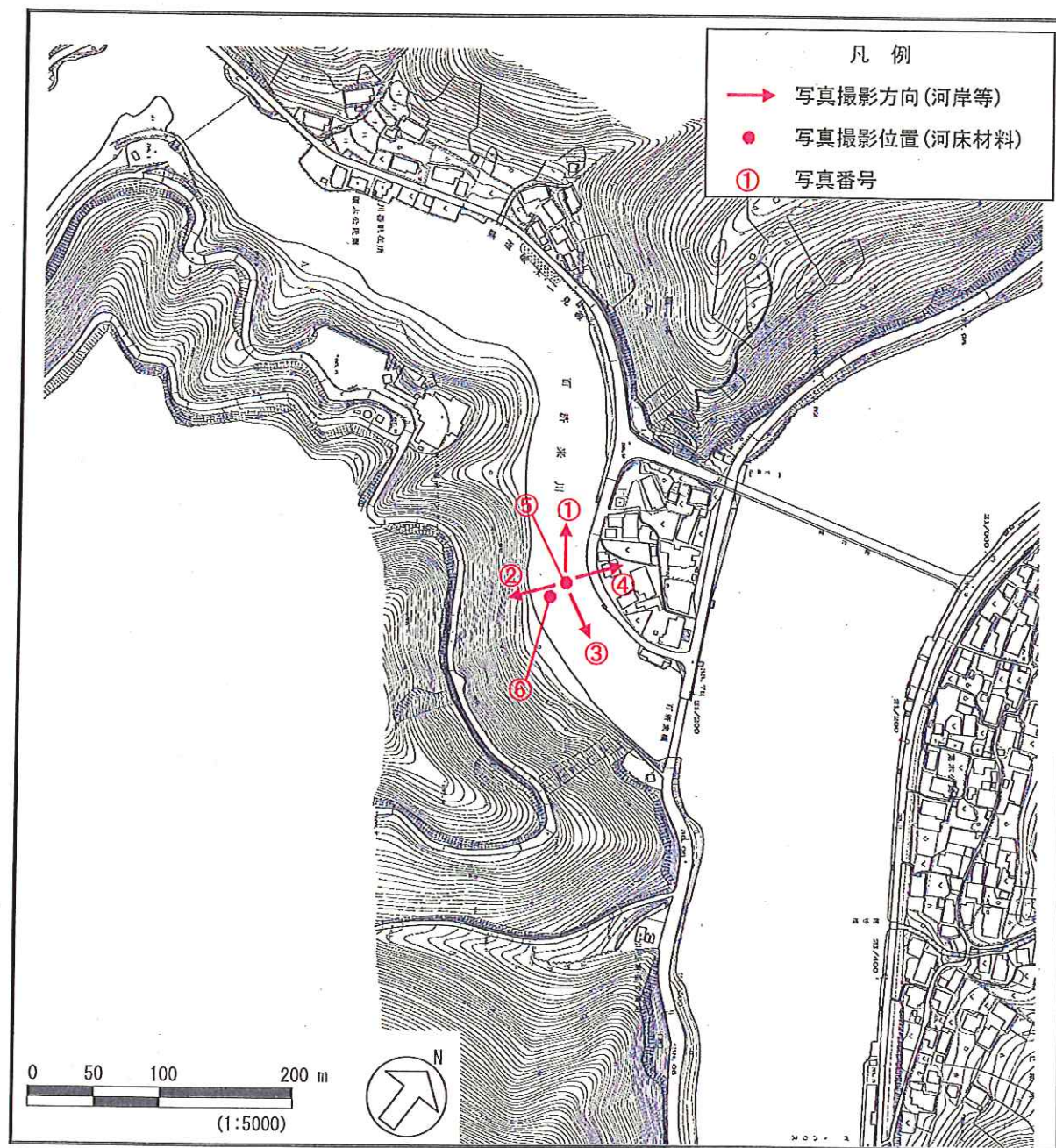


図 2-2-54 調査地点の位置図（荒瀬ダム百済木川流入部地点詳細）



図 2-2-55 調査地点の位置図（百済木川破木橋下流地点詳細）

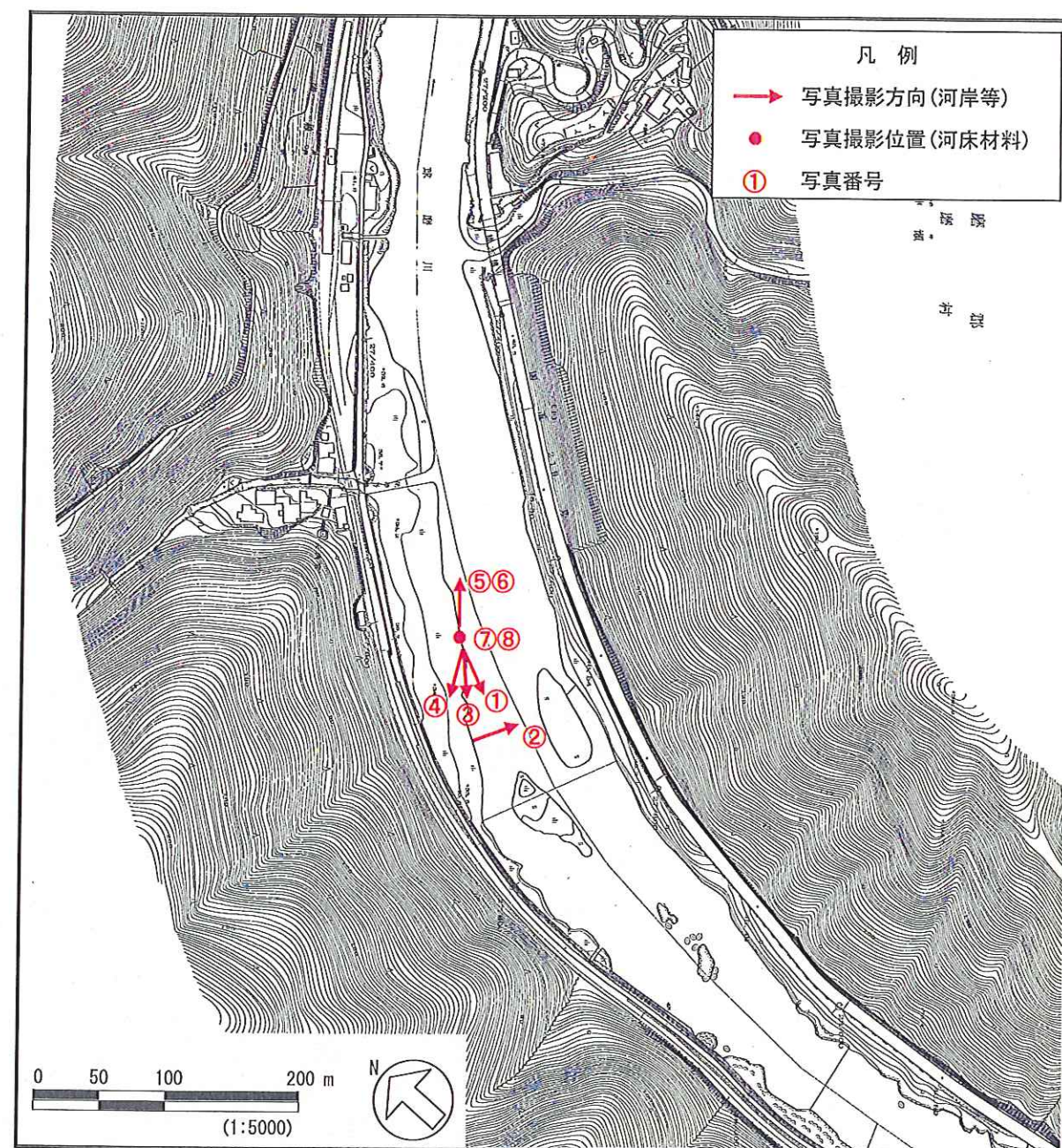
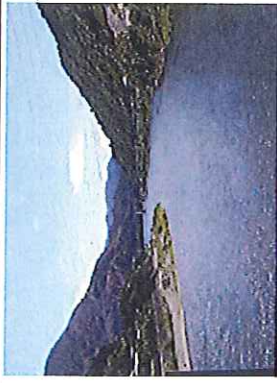
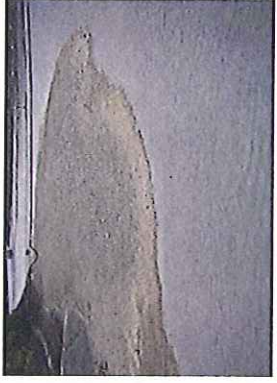
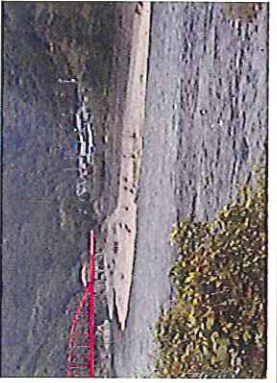
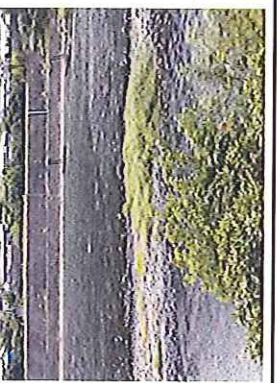
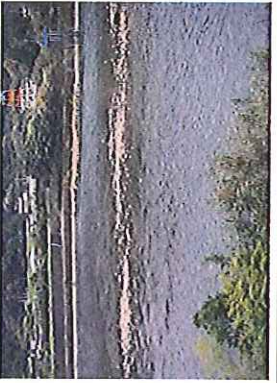
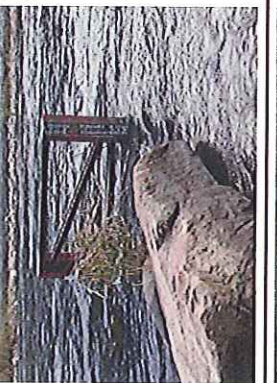
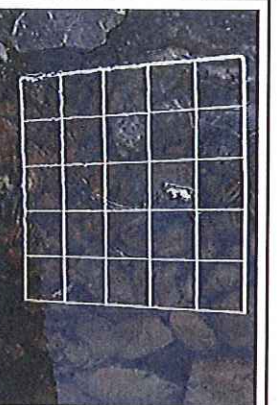


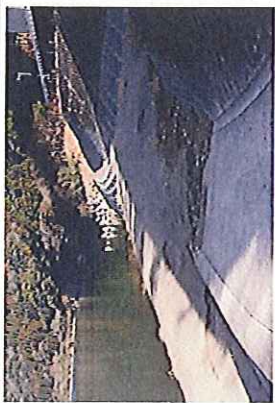
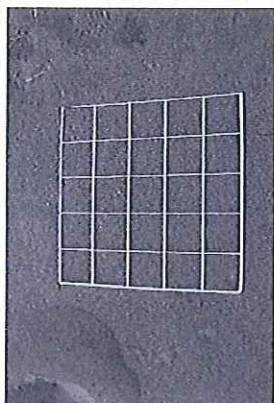
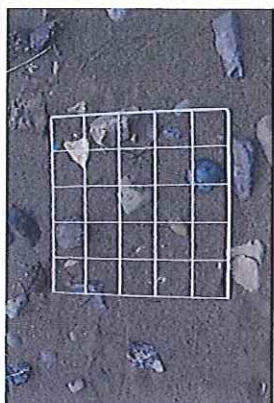
図 2-2-56 調査地点の位置図（瀬戸石ダム下流地点詳細）

番号	平成16年7月調査時の状況	平成16年11月調査時の状況	平成21年3月調査時の状況	平成23年2月調査時の状況
①				
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				

【特記事項】

- ・横石水位観測所付近の河床には、径10～30cm程度の石が多い。
- ・深水橋直下左岸側では、平成16年から平成21年間で、土砂の堆積量が減少し、平成23年も同様の状態であった。また、平成23年には、その下流の州もやや衰退傾向が見られた。

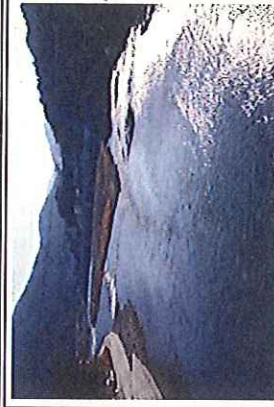
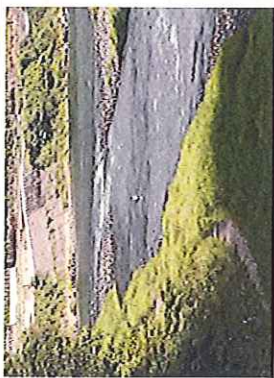
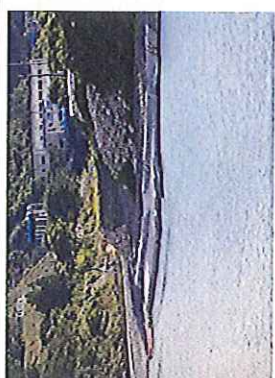
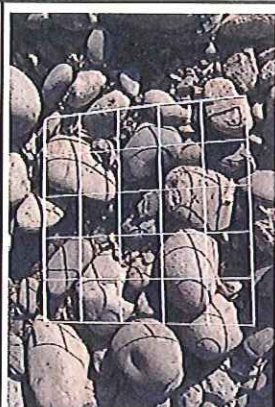
図 2-2-57 横石における河道内の変化

番号	平成16年7月調査時の状況	平成16年11月調査時の状況	平成21年3月調査時の状況	平成23年2月調査時の状況
①	(写真なし)			
②	(写真なし)			
③	(写真なし)			
④	(写真なし)			
⑤	(写真なし)	(写真なし)	(写真なし)	
⑥	(写真なし)	(写真なし)	(写真なし)	

【特記事項】

- ・右岸側は、従来より砂の堆積が多い箇所であった。
- ・その傾向は大きく変化していないと考えられるが、上流部では礫の存在が目立つようになってきており、堆積土砂の粒径が大きくなったか、洗掘された可能性が考えられる。

図 2-2-58 生名子における河道内の変化

番号	平成16年7月調査時の状況	平成16年11月調査時の状況	平成21年3月調査時の状況	平成23年2月調査時の状況
①				
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦	(写真なし)	(写真なし)	(写真なし)	
⑧	(写真なし)	(写真なし)	(写真なし)	

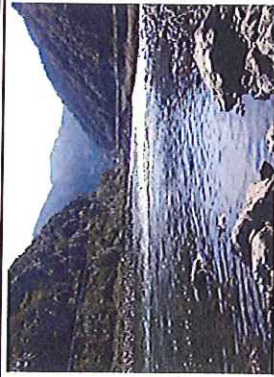
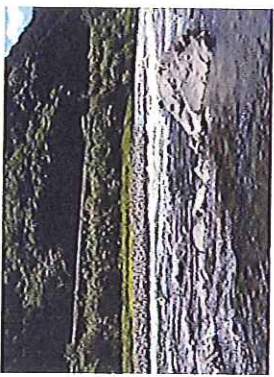
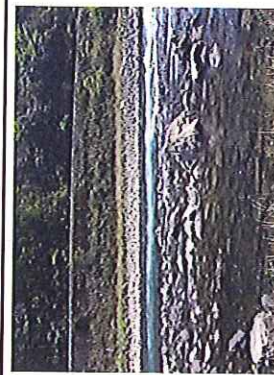
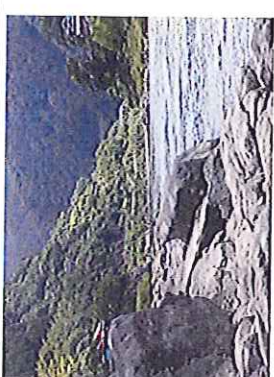
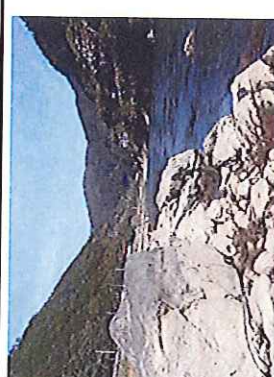
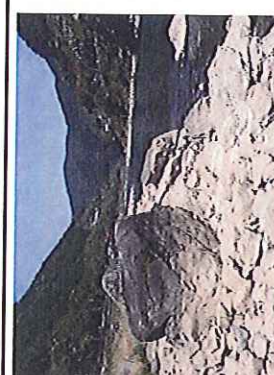
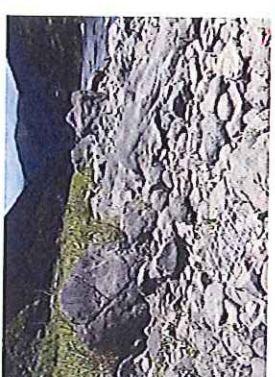
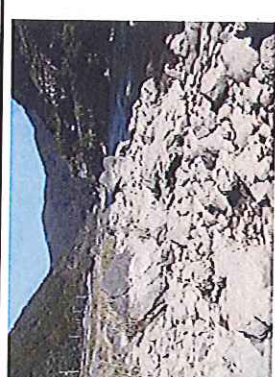
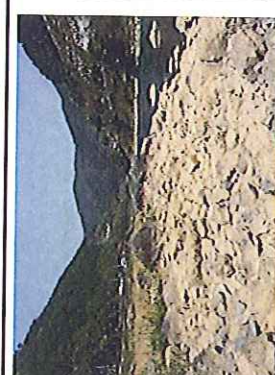
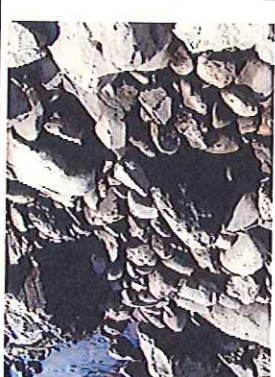
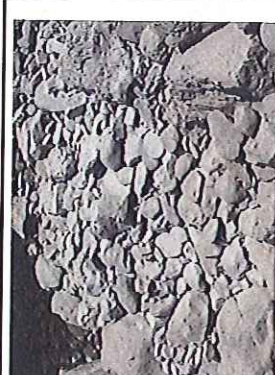
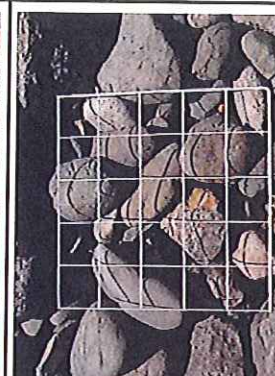
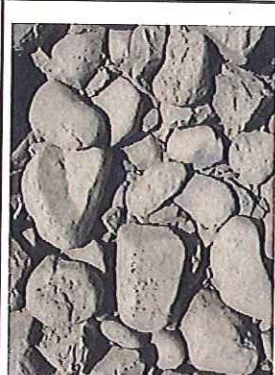
【特記事項】

- ・右岸では、径10～20cm程度の石が多い。
- ・坂本橋直上右岸側では、護岸工事に伴う掘削によるものと思われる州の衰退が見られた。
- ・上記の工事による変化を除き、平成16年から平成23年の間で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-59 坂本橋における河道内の変化

番号	葉木(小股の瀬) 平成23年2月調査時の状況	荒瀬ダム百済木川流入部 平成23年2月調査時の状況	百済木川破木橋下流 平成23年2月調査時の状況	備考
①				上流側の状況
②				右岸側の状況
③				下流側の状況
④				左岸側の状況
⑤				河床材料の状況
⑥				河床材料の状況
【特記事項】	- 右岸側では砂泥の堆積が多いが、所々に礫が見られた。 - 周辺では堆積土砂の除去工事が行われた。	- 堆積土砂の除去工事が行われた後であり、河床材料は砂や礫が主であった。 - 植生はほとんど見られない。	主に左岸側に堆積土砂が見られた。河床材料は砂や礫が主であるが、径20cm以上の石も点在している。	

図 2-2-60 葉木(小股の瀬付近)、荒瀬ダム百済木川流入部、百済木川破木橋下流における河道内の変化

番号	平成16年7月調査時の状況	平成16年11月調査時の状況	平成21年3月調査時の状況	平成23年2月調査時の状況
①				
②				
③				
④				
⑤				
⑥				
⑦				
⑧				

【特記事項】

- ・ 径20～40cm程度の石が多く、中には100cm以上の大石も見られる。
- ・ 砂や礫はほとんど堆積しておらず、アーマーカーコート化している。
- ・ 平成16年から平成23年の間で、顕著な変化は見られなかった。

図 2-2-61 瀬戸石ダム下流における河道内の変化

